

## 【2021年度】1年目中小企業診断士の意識・実態調査 集計表

調査目的： 登録1年目の診断士に対して行う、もっとも大規模な実態、意識調査であり、毎年実施している。  
具体的には以下のような内容の調査を行う。  
\* 新入会員の診断士のプロフィール、診断活動を把握する  
\* 企業内診断士の資格活用状況、独立への関心・動機・障害を分析する  
\* 新入会の目指す状態と、その状態に近づくために、障害となっている要因はなにか  
中小企業診断士の新制度について、ポイントの取得状況とその方法を探り、更新制度に対するニーズを把握する。  
新入会員の中小企業診断協会に対するニーズ、満足度を分析し、協会の方向性などの提案につなげる。

対象者： **2021年1月～12月までに中小企業診断士として登録し、東京中小企業診断士会に入会された方**

調査方法： メールによる調査表の送付  
送付総数： **262** 件

実査： **2021年12月8日～2022年1月31日**

回収数： **123** 件  
回収率： **47%**

有効数： **123** 件

実施にあたって： 以下の3つのカテゴリに分けて集計を行い、カテゴリによる違いを把握する。  
・企業内診断士（独立の計画あり・なし・無回答）  
・独立診断士  
・その他

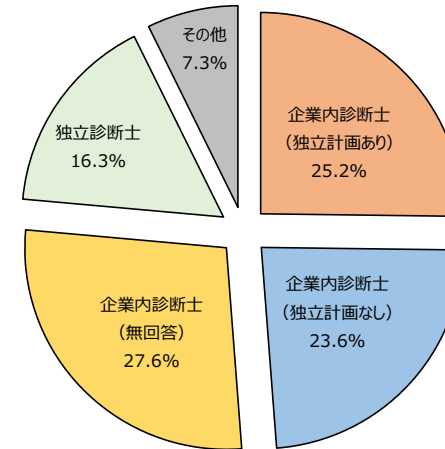
### ■ 数表の見方

上段：実数	71
下段：%	100%

■属性1：診断士区分

	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年
全体	123 100.0%	112 100.0%	108 100.0%	70 100.0%	77 100.0%
企業内診断士	94 76.4%	87 77.7%	77 71.3%	46 65.7%	54 70.1%
独立診断士	20 16.3%	18 16.1%	23 21.3%	19 27.1%	20 26.0%
その他	9 7.3%	7 6.3%	8 7.4%	5 7.1%	3 3.9%

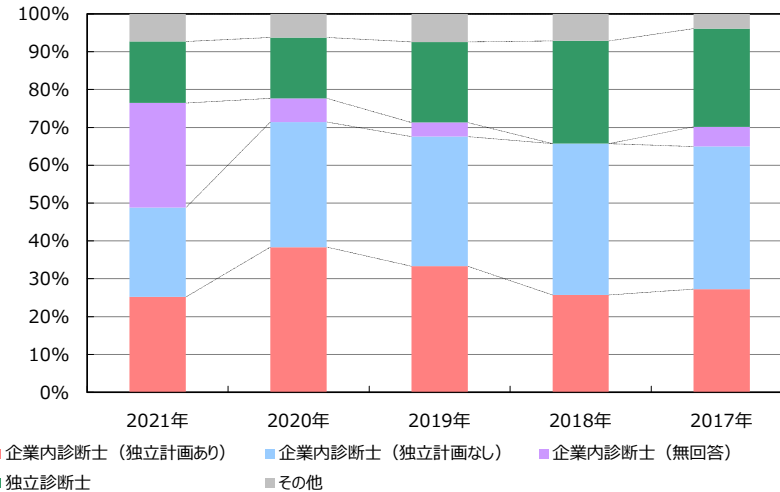
その他：独立準備中、兼業など



■3-6「企業内診断士」を独立意向に分類

	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	
全体	123 100%	112 100%	108 100%	70 100%	77 100%	
① 企業内診断士	94 76.4%	87 77.7%	77 71.3%	46 65.7%	54 70.1%	
	独立計画あり	31 25.2%	43 38.4%	36 33.3%	18 25.7%	21 27.3%
	独立計画なし	29 23.6%	37 33.0%	37 34.3%	28 40.0%	29 37.7%
	無回答	34 27.6%	7 6.3%	4 3.7%	0 0.0%	4 5.2%
② 独立診断士	20 16.3%	18 16.1%	23 21.3%	19 27.1%	20 26.0%	
③ その他	9 7.3%	7 6.3%	8 7.4%	5 7.1%	3 3.9%	

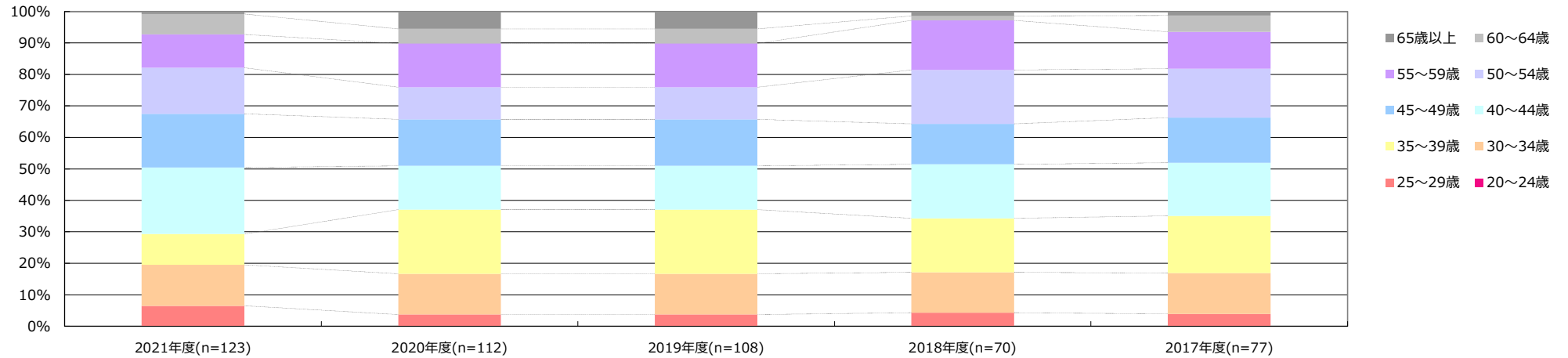
- ・企業内診断士が76.9%であり、昨年よりも微減だが依然増加傾向である。
- ・新型コロナの影響もあるため「独立計画あり」が38.4%から25.6%に大幅に減少した。
- ・無回答は診断士資格取得後に何も取り組んでない場合など。



■属性2：年齢

	全体	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
<b>2021年度 (n=123)</b>	<b>123</b> <b>100.0%</b>	<b>0</b> <b>0.0%</b>	<b>8</b> <b>6.5%</b>	<b>16</b> <b>13.0%</b>	<b>12</b> <b>9.8%</b>	<b>26</b> <b>21.1%</b>	<b>21</b> <b>17.1%</b>	<b>18</b> <b>14.6%</b>	<b>13</b> <b>10.6%</b>	<b>8</b> <b>6.5%</b>	<b>1</b> <b>0.8%</b>
2020年度 (n=112)	112 100.0%	1 0.0%	5 3.7%	9 13.0%	12 20.4%	14 13.9%	26 14.8%	19 10.2%	16 13.9%	4 4.6%	6 5.6%
2019年度 (n=108)	108 100.0%	0 0.0%	4 3.7%	14 13.0%	22 20.4%	15 13.9%	16 14.8%	11 10.2%	15 13.9%	5 4.6%	6 5.6%
2018年度 (n=70)	70 100.0%	0 0.0%	3 4.3%	9 12.9%	12 17.1%	12 17.1%	9 12.9%	12 17.1%	11 15.7%	1 1.4%	1 1.4%
2017年度 (n=77)	77 100.0%	0 0.0%	3 3.9%	10 13.0%	14 18.2%	13 16.9%	11 14.3%	12 15.6%	9 11.7%	4 5.2%	1 1.3%

・例年と比較して、30代後半が減少し40代後半～50代前半の割合の割合が増加している。

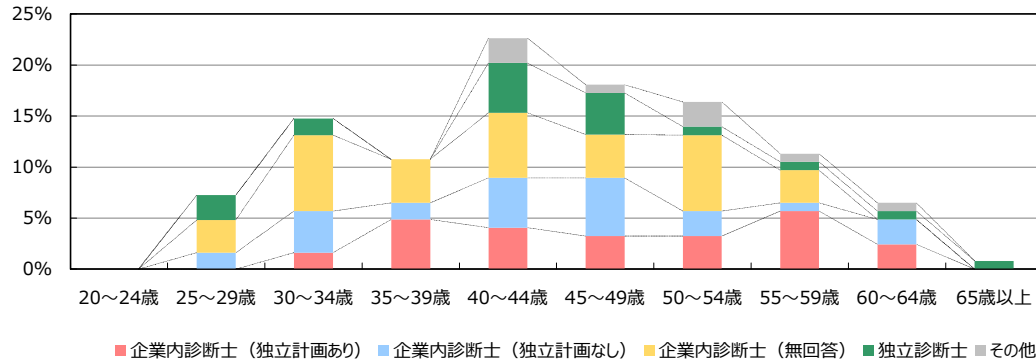


■属性2：年齢

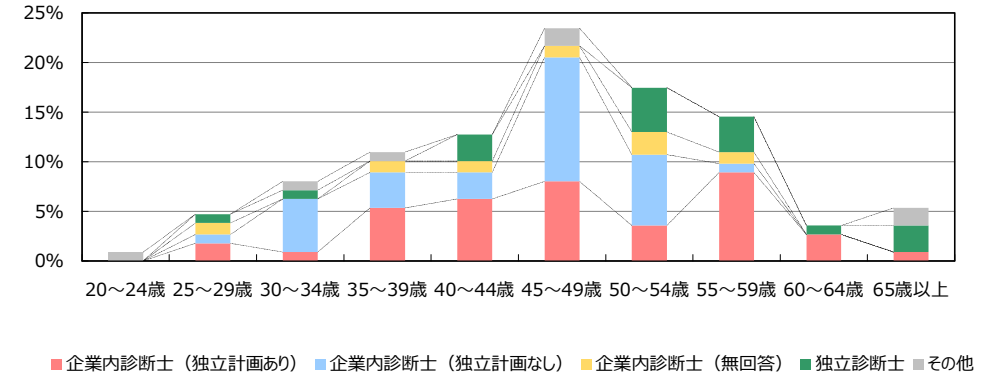
	全体	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上	
全体 (n=123)	123 100.0%	0 0.0%	8 6.5%	16 13.0%	12 9.8%	26 21.1%	21 17.1%	18 14.6%	13 10.6%	8 6.5%	1 0.8%	
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	0 0.0%	5 4.1%	14 11.4%	12 9.8%	17 13.8%	15 12.2%	14 11.4%	11 8.9%	6 4.9%	0 0.0%	
企業内	独立計画あり (n=31)	31 25.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.6%	6 4.9%	5 4.1%	4 3.3%	4 3.3%	7 5.7%	3 2.4%	0 0.0%
	独立計画なし (n=29)	29 23.6%	0 0.0%	2 1.6%	5 4.1%	2 1.6%	6 4.9%	7 5.7%	3 2.4%	1 0.8%	3 2.4%	0 0.0%
	無回答 (n=34)	34 36.2%	0 0.0%	3 3.2%	7 7.4%	4 4.3%	6 6.4%	4 4.3%	7 7.4%	3 3.2%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	0 0.0%	3 2.4%	2 1.6%	0 0.0%	6 4.9%	5 4.1%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	
その他 (n=9)	9 7.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.4%	1 0.8%	3 2.4%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	

・50代後半及び30代後半～40代前半で企業内診断士において独立志向の割合が高くなっている。

・40代後半の企業内診断士は企業内志向が強い。



↓2020年度のグラフ

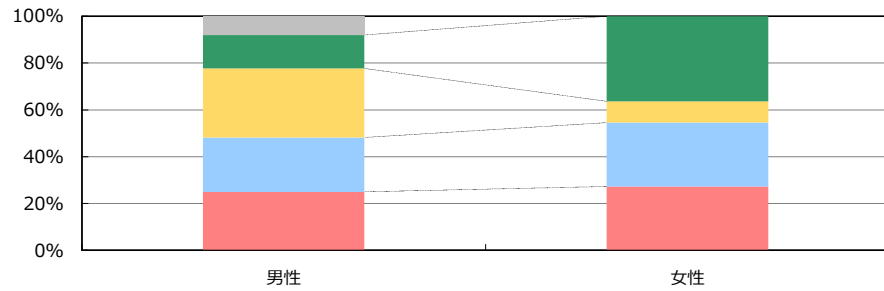


■属性3:性別

	全体	男性	女性
全体 (n=123)	123 100%	112 91.1%	11 8.9%
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	87 70.7%	7 5.7%
企業内	独立計画あり (n=31)	28 22.8%	3 2.4%
	独立計画なし (n=29)	26 21.1%	3 2.4%
	無回答 (n=34)	33 27.6%	1 0.8%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	16 13.0%	4 3.3%
その他 (n=9)	9 7.3%	9 7.3%	0 0.0%

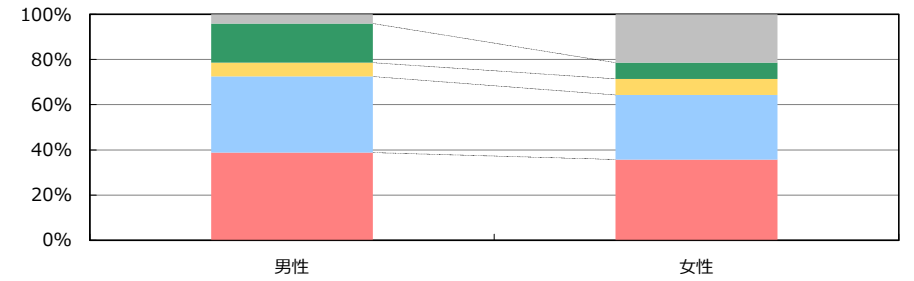
	全体	男性	女性
2021年度 (n=123)	123 100%	112 91.1%	11 8.9%
2020年度 (n=112)	112 100%	98 87.5%	14 12.5%
2019年度 (n=108)	108 100%	99 91.7%	9 8.3%
2018年度 (n=70)	70 100%	64 91.4%	6 8.6%
2017年度 (n=77)	77 100%	75 97.4%	2 2.6%

・例年の傾向はあまり変わらないが、昨年よりも女性比率は低下した。



■ 企業内診断士（独立計画あり） ■ 企業内診断士（独立計画なし） ■ 企業内診断士（無回答） ■ 独立診断士 ■ その他

↓2020年度のグラフ

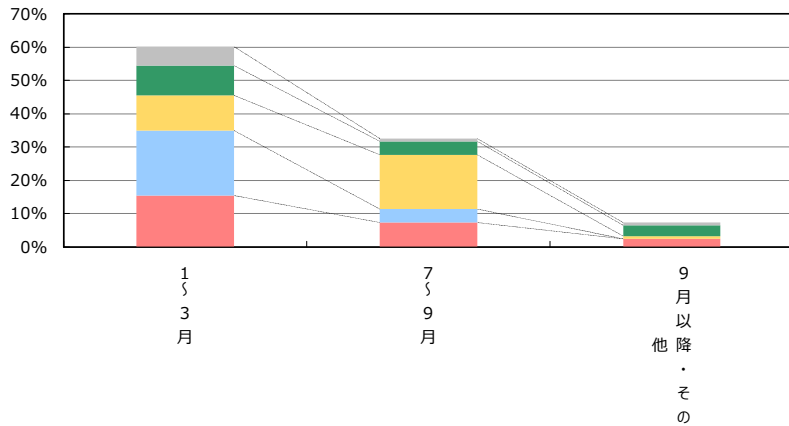


■ 企業内診断士（独立計画あり） ■ 企業内診断士（独立計画なし） ■ 企業内診断士（無回答） ■ 独立診断士 ■ その他

■属性4:実習終了時期

	全体	1~3月	7~9月	9月以降・その他
全体 (n=123)	123 100.0%	74 60.2%	40 32.5%	9 7.3%
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	56 45.5%	34 27.6%	4 3.3%
企業内	独立計画あり (n=31)	19 25.2%	9 7.3%	3 2.4%
	独立計画なし (n=29)	24 23.6%	5 4.1%	0 0.0%
	無回答 (n=34)	13 27.6%	20 16.3%	1 0.8%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	11 8.9%	5 4.1%	4 3.3%
その他 (n=9)	9 7.3%	7 5.7%	1 0.8%	1 0.8%

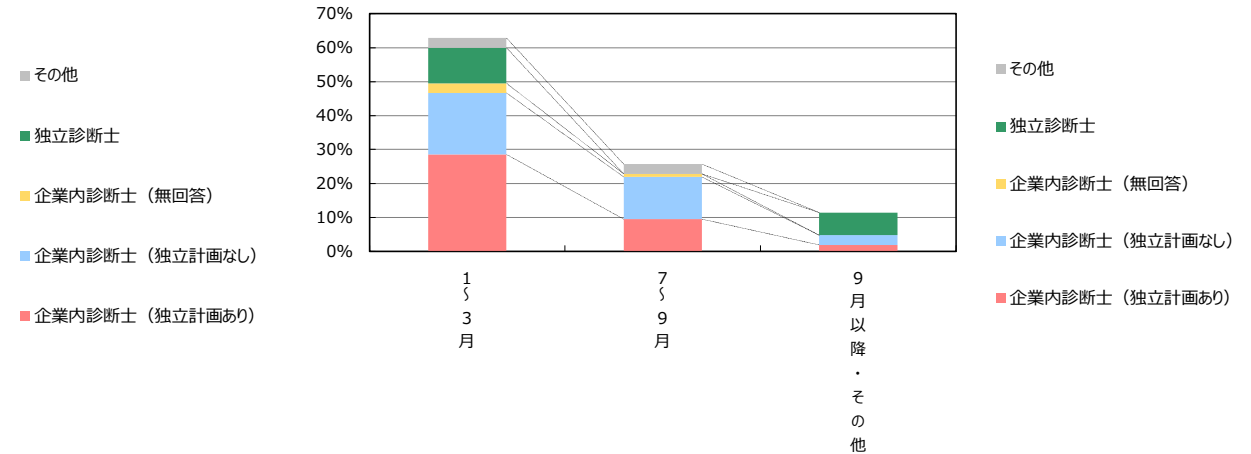
・企業内/独立診断士ともに1~3月の取得が多い。



	全体	1~3月	7~9月	9月以降・その他
2021年度 (n=123)	123 100%	74 60.2%	40 32.5%	9 7.3%
2020年度 (n=105)	105 100%	66 62.9%	27 25.7%	12 11.4%
2019年度 (n=108)	108 100%	70 64.8%	25 23.1%	13 12.0%
2018年度 (n=70)	70 100%	27 38.6%	31 44.3%	12 17.1%
2017年度 (n=77)	77 100%	28 36.4%	15 19.5%	34 44.2%

・新型コロナの影響のため7~9月の取得が大幅に増加した。

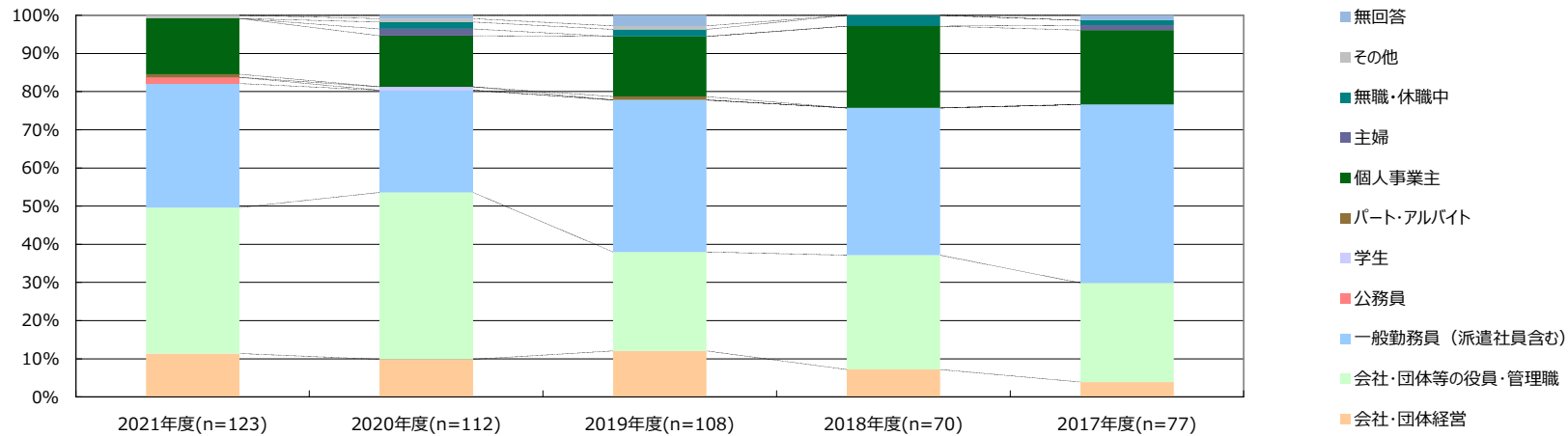
↓2020年度のグラフ



■属性5:職業

	全体	会社・団体経営	会社・団体等の役員・管理職	一般勤務員 (派遣社員含む)	公務員	学生	パート・アルバイト	個人事業主	主婦	無職・休職中	その他	無回答
2021年度 (n=123)	123 100.0%	14 11.4%	47 38.2%	40 32.5%	2 1.6%	0 0.0%	1 0.8%	18 14.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%
2020年度 (n=112)	112 100.0%	11 9.8%	49 43.8%	30 26.8%	0 0.0%	1 0.9%	0 0.0%	15 13.4%	2 1.8%	2 1.8%	1 0.9%	1 0.9%
2019年度 (n=108)	108 100.0%	13 12.0%	28 25.9%	43 39.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.9%	17 15.7%	0 0.0%	2 1.9%	1 0.9%	3 2.8%
2018年度 (n=70)	70 100.0%	5 7.1%	21 30.0%	27 38.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 21.4%	0 0.0%	2 2.9%	0 0.0%	0 0.0%
2017年度 (n=77)	77 100.0%	3 3.9%	20 26.0%	36 46.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 19.5%	1 1.3%	1 1.3%	0 0.0%	1 1.3%

・例年大きく変わらないが、直近では「会社・団体等の役員・管理職」が増加傾向である。

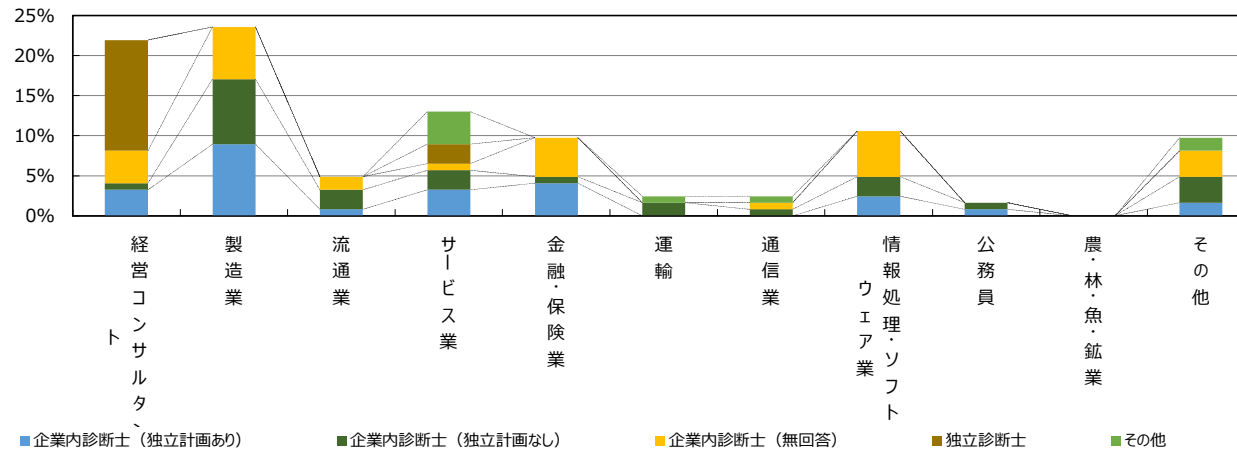


■属性6:業種

	全体	経営コンサルタント	製造業	流通業	サービス業	金融・保険業	運輸	通信業	情報処理・ソフトウェア業	公務員	農・林・魚・鉱業	その他	
全体 (n=123)	123 100.0%	27 22.0%	29 23.6%	6 4.9%	16 13.0%	12 9.8%	3 2.4%	3 2.4%	13 10.6%	2 1.6%	0 0.0%	12 9.8%	
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	10 8.1%	29 23.6%	6 4.9%	8 6.5%	12 9.8%	2 1.6%	2 1.6%	13 10.6%	2 1.6%	0 0.0%	10 8.1%	
企業内	独立計画あり (n=31)	31 25.2%	4 3.3%	11 8.9%	1 0.8%	4 3.3%	5 4.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.4%	1 0.8%	0 0.0%	2 1.6%
	独立計画なし (n=29)	29 23.6%	1 0.8%	10 8.1%	3 2.4%	3 2.4%	1 0.8%	2 1.6%	1 0.8%	3 2.4%	1 0.8%	0 0.0%	4 3.3%
	無回答 (n=34)	34 27.6%	5 4.1%	8 6.5%	2 1.6%	1 0.8%	6 4.9%	0 0.0%	1 0.8%	7 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 3.3%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	17 13.8%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
その他 (n=9)	9 7.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 4.1%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.6%	

その他：小売業、建設業、税理士など

- ・独立計画ありの企業内診断士は、「製造業」「金融・保険業」「経営コンサルタント」「サービス業」が多い。
- ・独立計画なしの企業内診断士は、「製造業」「その他」「流通業」「サービス業」「情報処理・ソフトウェア業」が多い。
- ・独立診断士はほぼ「経営コンサルタント」である。

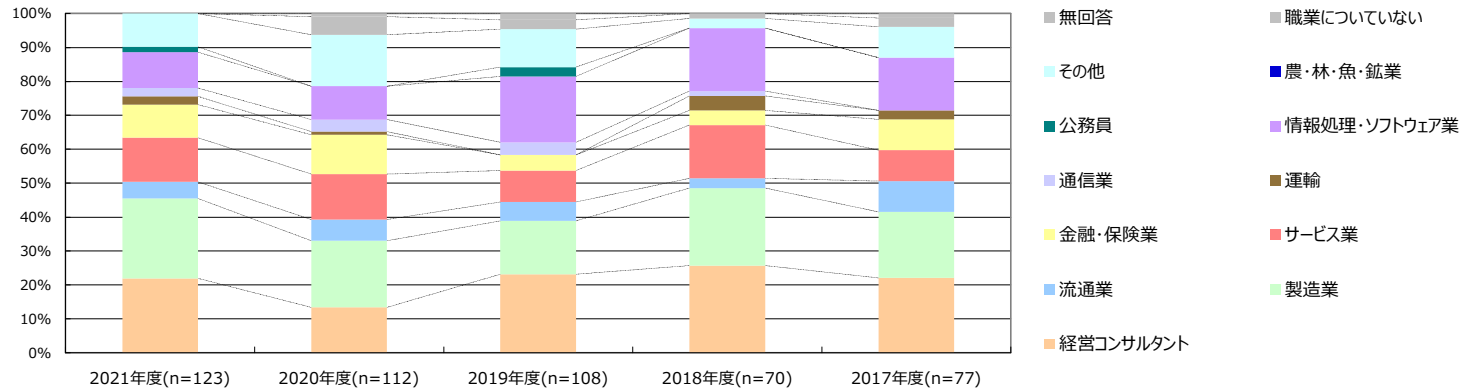




■属性6:業種

	全体	経営コンサルタント	製造業	流通業	サービス業	金融・保険業	運輸	通信業	情報処理・ソフトウェア業	公務員	農・林・魚・鉱業	その他	職業についていない	無回答
2021年度 (n=123)	123 100.0%	27 22.0%	29 23.6%	6 4.9%	16 13.0%	12 9.8%	3 2.4%	3 2.4%	13 10.6%	2 1.6%	0 0.0%	12 9.8%	0 0.0%	0 0.0%
2020年度 (n=112)	112 100.0%	15 13.4%	22 19.6%	7 6.3%	15 13.4%	13 11.6%	1 0.9%	4 3.6%	11 9.8%	0 0.0%	0 0.0%	17 15.2%	6 5.4%	1 0.9%
2019年度 (n=108)	108 100.0%	25 23.1%	17 15.7%	6 5.6%	10 9.3%	5 4.6%	0 0.0%	4 3.7%	21 19.4%	3 2.8%	0 0.0%	12 11.1%	3 2.8%	2 1.9%
2018年度 (n=70)	70 100.0%	18 25.7%	16 22.9%	2 2.9%	11 15.7%	3 4.3%	3 4.3%	1 1.4%	13 18.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.9%	1 1.4%	0 0.0%
2017年度 (n=77)	77 100.0%	17 22.1%	15 19.5%	7 9.1%	7 9.1%	7 9.1%	2 2.6%	0 0.0%	12 15.6%	0 0.0%	0 0.0%	7 9.1%	2 2.6%	1 1.3%

- ・直近のトップ3は「製造業」「経営コンサルタント」「サービス業」である。
- ・ただし、これまで1位だった「経営コンサルタント」に代わって「製造業」が1位へと変化した。

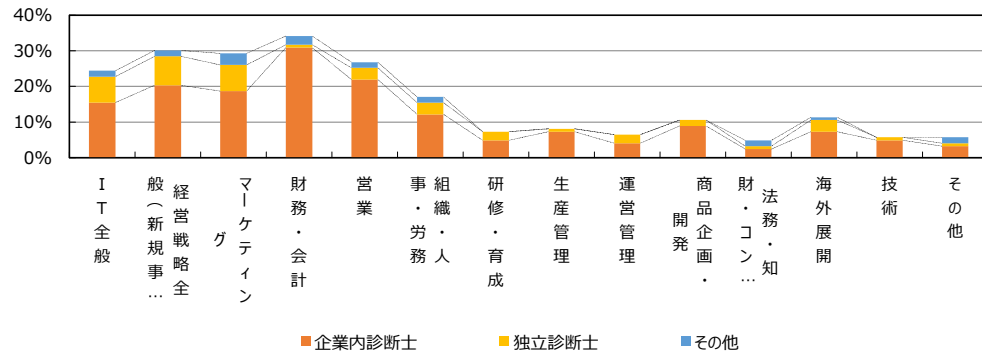


■属性7:得意分野(複数回答 3つまで回答)※複数回答のため合計は100%にならない

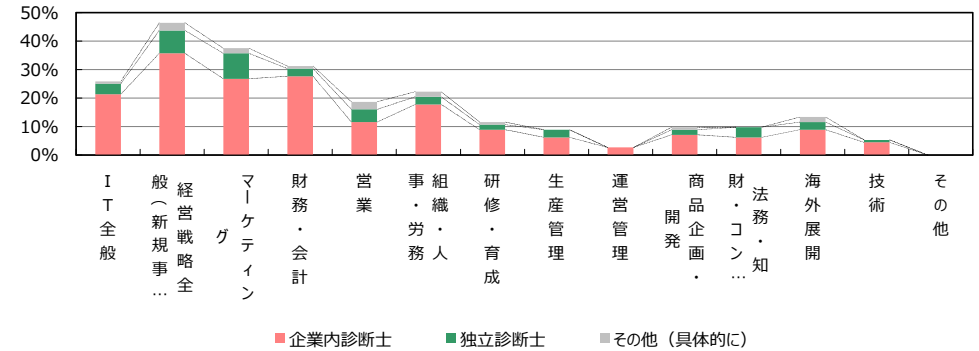
	全体	IT全般	経営戦略全般 (新規事業開 発含む)	マーケティング	財務・会計	営業	組織・人事・労 務	研修・育成	生産管理	運営管理	商品企画・開 発	法務・知財・ コンプライア ンス	海外展開	技術	その他
全体 (n=123)	123 100.0%	30 24.4%	37 30.1%	36 29.3%	42 34.1%	33 26.8%	21 17.1%	9 7.3%	10 8.1%	8 6.5%	13 10.6%	6 4.9%	14 11.4%	7 5.7%	7 5.7%
企業内診断士 (n=94)	94 76.4%	19 15.4%	25 20.3%	23 18.7%	38 30.9%	27 22.0%	15 12.2%	6 4.9%	9 7.3%	5 4.1%	11 8.9%	3 2.4%	9 7.3%	6 4.9%	4 3.3%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	9 7.3%	10 8.1%	9 7.3%	1 0.8%	4 3.3%	4 3.3%	3 2.4%	1 0.8%	3 2.4%	2 1.6%	1 0.8%	4 3.3%	1 0.8%	1 0.8%
その他 (n=9)	9 7.3%	2 1.6%	2 1.6%	4 3.3%	3 2.4%	2 1.6%	2 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.6%	1 0.8%	0 0.0%	2 1.6%

その他は：建築業許可、化学、土地計画などを示す。

- ・全体のトップ3は順位の変更はあるが昨年と同じ「財務・会計」「経営戦略全般」「マーケティング」である。
- ・企業内診断士は「財務・会計」「営業」「経営戦略全般」、独立診断士は「IT全般」「経営戦略全般」「マーケティング」の割合が多く属性により異なる。



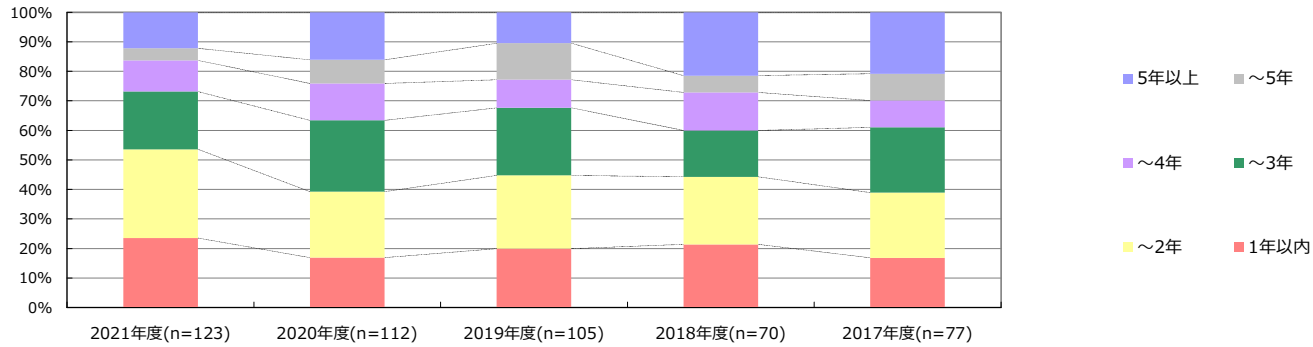
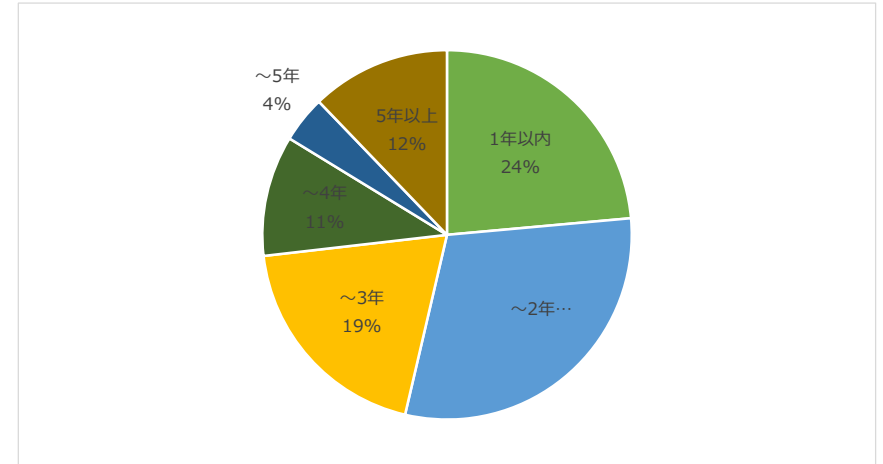
↓2020年度のグラフ



■属性8:診断士資格の受験学習期間

	全体	1年以内	～2年	～3年	～4年	～5年	5年以上
2021年度 (n=123)	123 100.0%	29 23.6%	<b>37</b> <b>30.1%</b>	24 19.5%	13 10.6%	5 4.1%	15 12.2%
2020年度 (n=112)	112 100.0%	19 17.0%	25 22.3%	<b>27</b> <b>24.1%</b>	14 12.5%	9 8.0%	18 16.1%
2019年度 (n=105)	105 100.0%	21 20.0%	<b>26</b> <b>24.8%</b>	24 22.9%	10 9.5%	13 12.4%	11 10.5%
2018年度 (n=70)	70 100.0%	15 21.4%	<b>16</b> <b>22.9%</b>	11 15.7%	9 12.9%	4 5.7%	15 21.4%
2017年度 (n=77)	77 100.0%	13 16.9%	<b>17</b> <b>22.1%</b>	<b>17</b> <b>22.1%</b>	7 9.1%	7 9.1%	16 20.8%

・今年度の登録者は過半数が2年以内に資格取得をしている。



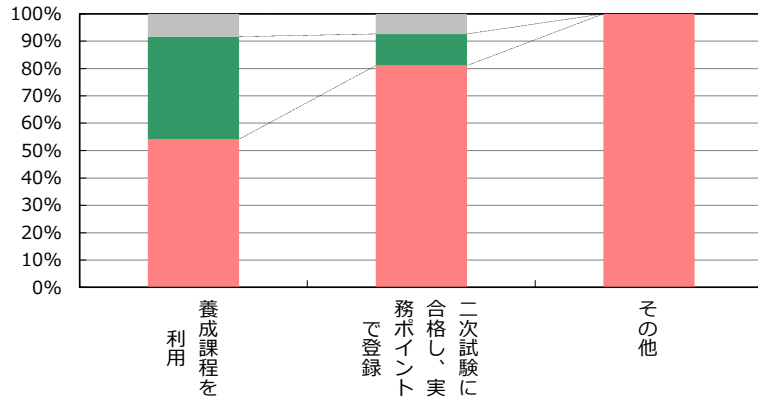
■属性9:登録までの過程

1-1:一次試験合格後、養成課程を利用しましたか。

	全体	養成課程を利用	二次試験に合格し、実務ポイントで登録	その他
全体 (n=123)	123 100.0%	24 19.5%	95 77.2%	4 3.3%
企業内診断士 (n=94)	94 76.4%	13 10.6%	77 62.6%	4 3.3%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	9 7.3%	11 8.9%	0 0.0%
その他 (n=9)	9 7.3%	2 1.6%	7 5.7%	0 0.0%

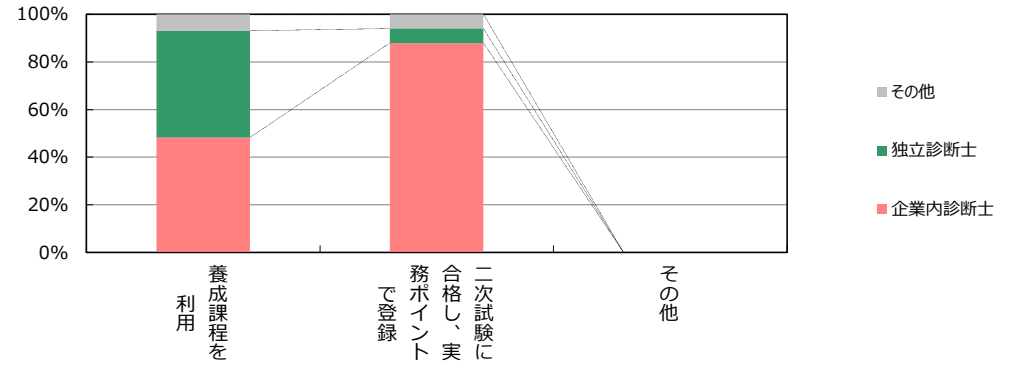
※その他：診断実務従事など

・約8割が「二次試験に合格し、実務ポイントで登録」しているが、独立診断士は「養成課程を利用」とほぼ半々である。



■ その他  
■ 独立診断士  
■ 企業内診断士

↓2020年度のグラフ



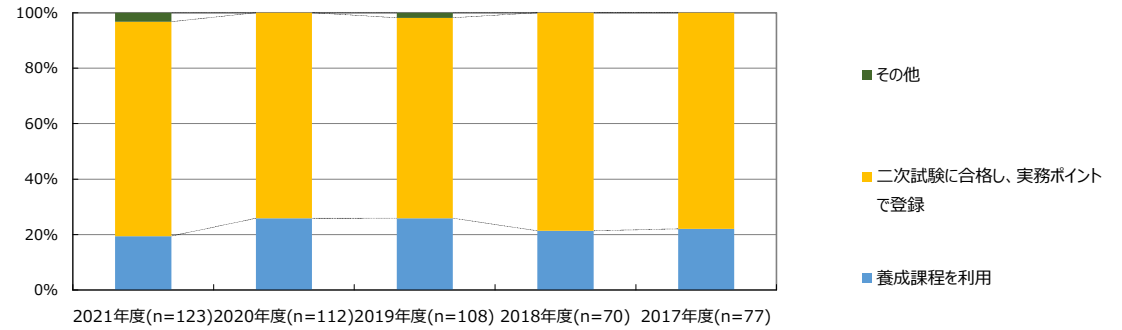
■ その他  
■ 独立診断士  
■ 企業内診断士

■属性9:登録までの過程

1-1:一次試験合格後、養成課程を利用しましたか。

	全体	養成課程を利用	二次試験に合格し、実務ポイントで登録	その他
<b>2021年度 (n=123)</b>	123 100.0%	24 19.5%	95 77.2%	4 3.3%
2020年度 (n=112)	112 100.0%	29 25.9%	83 74.1%	0 0.0%
2019年度 (n=108)	108 100.0%	28 25.9%	78 72.2%	2 1.9%
2018年度 (n=70)	70 100.0%	15 21.4%	55 78.6%	0 0.0%
2017年度 (n=77)	77 100.0%	17 22.1%	60 77.9%	0 0.0%

・例年傾向は変わらないが、今年は「養成課程を利用」の割合が減った。



■属性9:登録までの過程

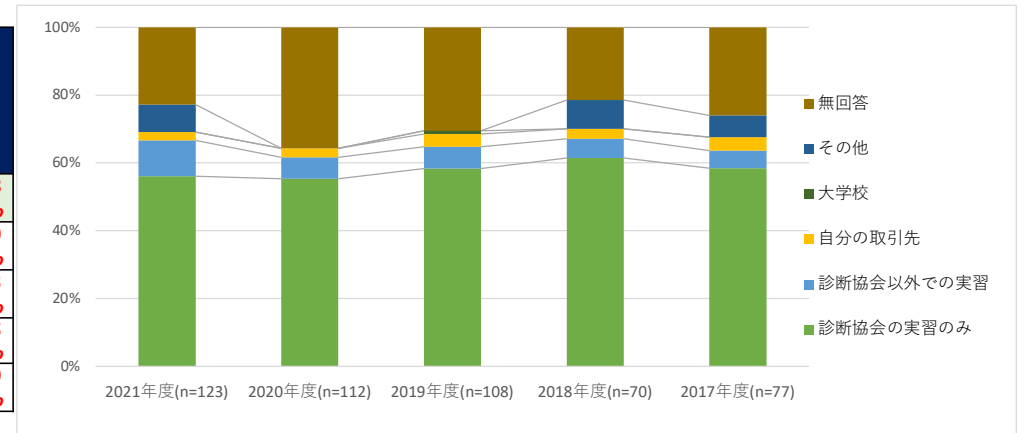
1-2:二次試験合格後、どのようにして実務ポイントを取得しましたか。

	全体	診断協会の実習のみ	診断協会以外での実習	自分の取引先	大大学	その他	無回答
<b>2021年度 (n=123)</b>	123 100.0%	69 56.1%	13 10.6%	3 2.4%	0 0.0%	10 8.1%	28 22.8%
2020年度 (n=112)	112 100.0%	62 55.4%	7 6.3%	3 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	40 35.7%
2019年度 (n=108)	108 100.0%	63 58.3%	7 6.5%	4 3.7%	1 0.9%	0 0.0%	33 30.6%
2018年度 (n=70)	70 100.0%	43 61.4%	4 5.7%	2 2.9%	0 0.0%	6 8.6%	15 21.4%
2017年度 (n=77)	77 100.0%	45 58.4%	4 5.2%	3 3.9%	0 0.0%	5 6.5%	20 26.0%

※その他：診断協会の実習 + 協会外での実習など組み合わせた取得

※無回答：養成課程など

・例年「診断協会の実習のみ」が多いが、「診断協会以外での実習」や「無回答（養成課程など）」「その他」も増加しており、取得方法が多様化している。



## 質問1:資格について

1-1:資格取得動機(複数回答 3つまで選択) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	社会的評価を得るため	公的診断に協力するため	独立開業したため	自己啓発のため	自分の能力を評価確認したため	就職時または転職に有利なため	勤務先で奨励したため	勤務先での考課ポイントを取得するため	担当業務に必要なため	仕事上で取引先から信頼が得やすいため	知人に薦められたため	その他	
全体 (n=123)	123 100.0%	42 34.1%	14 11.4%	61 49.6%	71 57.7%	41 33.3%	13 10.6%	5 4.1%	2 1.6%	13 10.6%	11 8.9%	8 6.5%	15 12.2%	
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	33 26.8%	7 5.7%	41 33.3%	62 50.4%	37 30.1%	13 10.6%	5 4.1%	2 1.6%	12 9.8%	6 4.9%	8 6.5%	7 5.7%	
企業内	独立計画あり (n=31)	31 25.2%	10 8.1%	3 2.4%	22 17.9%	13 10.6%	14 11.4%	6 4.9%	3 2.4%	0 0.0%	4 3.3%	1 0.8%	2 1.6%	1 0.8%
	独立計画なし (n=29)	29 23.6%	12 9.8%	1 0.8%	6 4.9%	22 17.9%	9 7.3%	4 3.3%	1 0.8%	2 1.6%	2 1.6%	1 0.8%	2 1.6%	3 2.4%
	無回答 (n=34)	34 27.6%	11 8.9%	3 2.4%	13 10.6%	27 22.0%	14 11.4%	3 2.4%	1 0.8%	0 0.0%	6 4.9%	4 3.3%	4 3.3%	3 2.4%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	6 4.9%	5 4.1%	14 11.4%	7 5.7%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	3 2.4%	0 0.0%	4 3.3%	
その他 (n=9)	9 7.3%	3 2.4%	2 1.6%	6 4.9%	2 1.6%	3 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.6%	0 0.0%	4 3.3%	

・トップ3は「自己啓発のため」「独立開業したため」「社会的評価を得るため」である。



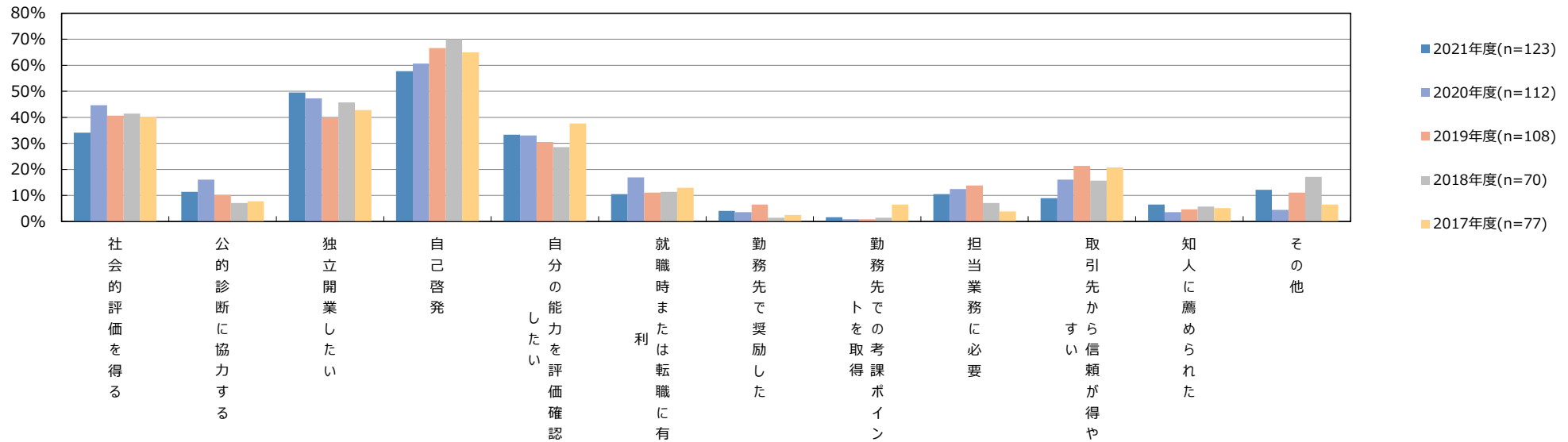
質問1:資格について

1-1:資格取得動機(複数回答 3つまで選択) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	社会的評価を得るため	公的診断に協力するため	独立開業したいため	自己啓発のため	自分の能力を評価確認したため	就職時または転職に有利なため	勤務先で奨励したため	勤務先での考課ポイントを取得するため	担当業務に必要なため	取引先から信頼が得やすいため	知人に薦められたため	その他
2021年度(n=123)	123 100.0%	42 34.1%	14 11.4%	61 49.6%	71 57.7%	41 33.3%	13 10.6%	5 4.1%	2 1.6%	13 10.6%	11 8.9%	8 6.5%	15 12.2%
2020年度(n=112)	112 100.0%	50 44.6%	18 16.1%	53 47.3%	68 60.7%	37 33.0%	19 17.0%	4 3.6%	1 0.9%	14 12.5%	18 16.1%	4 3.6%	5 4.5%
2019年度(n=108)	108 100.0%	44 40.7%	11 10.2%	43 39.8%	72 66.7%	33 30.6%	12 11.1%	7 6.5%	1 0.9%	15 13.9%	23 21.3%	5 4.6%	12 11.1%
2019年度(n=108)	108 100.0%	44 40.7%	11 10.2%	43 39.8%	72 66.7%	33 30.6%	12 11.1%	7 6.5%	1 0.9%	15 13.9%	23 21.3%	5 4.6%	12 11.1%
2018年度(n=70)	70 100.0%	29 41.4%	5 7.1%	32 45.7%	49 70.0%	20 28.6%	8 11.4%	1 1.4%	1 1.4%	5 7.1%	11 15.7%	4 5.7%	12 17.1%
2017年度(n=77)	77 100.0%	31 40.3%	6 7.8%	33 42.9%	50 64.9%	29 37.7%	10 13.0%	2 2.6%	5 6.5%	3 3.9%	16 20.8%	4 5.2%	5 6.5%

・例年トップ3は「自己啓発のため」「独立開業したいため」「社会的評価を得るため」である。

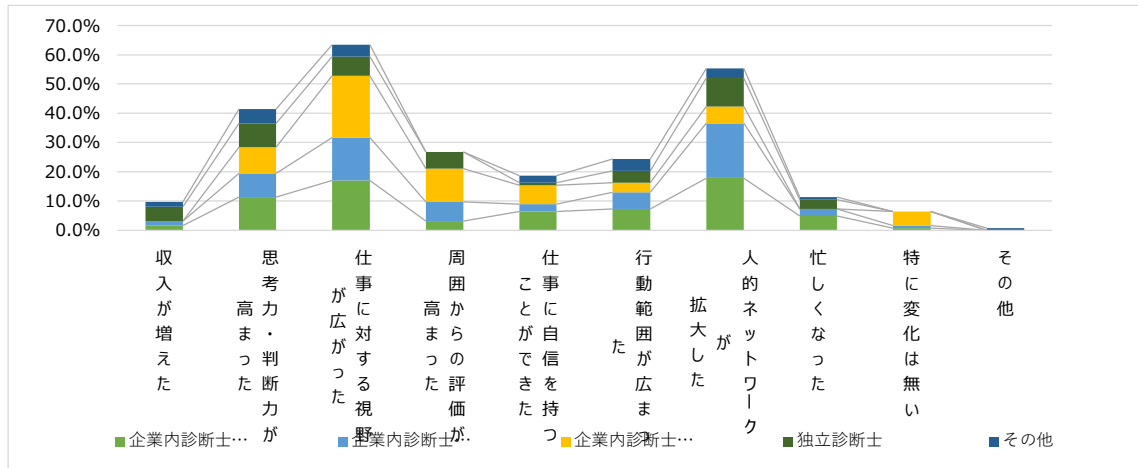
・ただし、「自己啓発のため」「社会的評価を得るため」は減少傾向である。



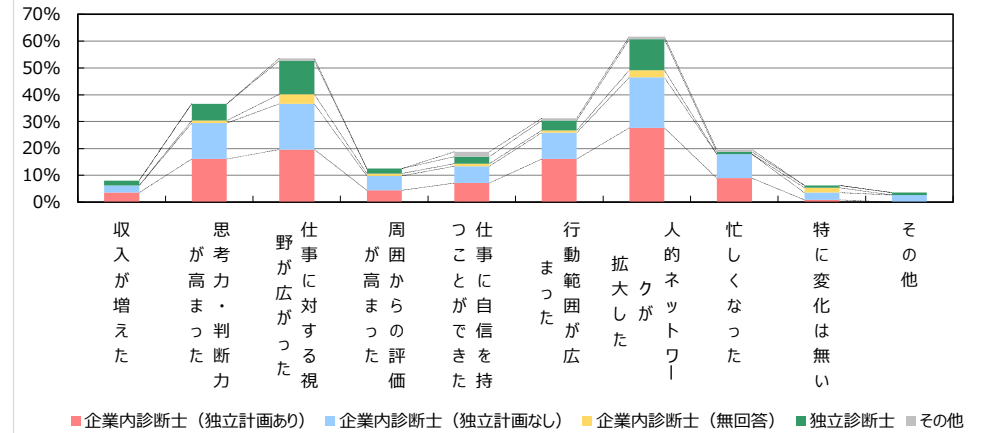
1-2:意識や生活の変化(複数回答 3つまで選択) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	収入が増えた	思考力・判断力が高まった	仕事に対する視野が広がった	周囲からの評価が高まった	仕事に自信を持つことができた	行動範囲が広がった	人的ネットワークが拡大した	忙しくなった	特に変化は無い	その他
全体 (n=123)	123 100.0%	12 9.8%	40 32.5%	52 42.3%	19 15.4%	15 12.2%	26 21.1%	61 49.6%	14 11.4%	2 1.6%	1 0.8%
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	4 3.3%	24 19.5%	39 31.7%	12 9.8%	11 8.9%	16 13.0%	45 36.6%	9 7.3%	2 1.6%	0 0.0%
企業内	独立計画あり (n=31)	31 25.2%	2 1.6%	14 11.4%	21 17.1%	4 3.3%	8 6.5%	9 7.3%	6 4.9%	1 0.8%	0 0.0%
	独立計画なし (n=29)	29 23.6%	2 1.6%	10 8.1%	18 14.6%	8 6.5%	3 2.4%	7 5.7%	3 2.4%	1 0.8%	0 0.0%
	無回答 (n=34)	34 27.6%	0 0.0%	11 8.9%	26 21.1%	14 11.4%	8 6.5%	4 3.3%	7 5.7%	0 0.0%	6 4.9%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	6 4.9%	10 8.1%	8 6.5%	7 5.7%	1 0.8%	5 4.1%	12 9.8%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%
その他 (n=9)	9 7.3%	2 1.6%	6 4.9%	5 4.1%	0 0.0%	3 2.4%	5 4.1%	4 3.3%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%

- ・トップ3は「人的ネットワークが拡大した」「仕事に対する視野が広がった」「思考力・判断力が高まった」である。
- ・ただし新型コロナの影響のため「人的ネットワークが拡大した」は昨年より減少した。



↓2020年度のグラフ





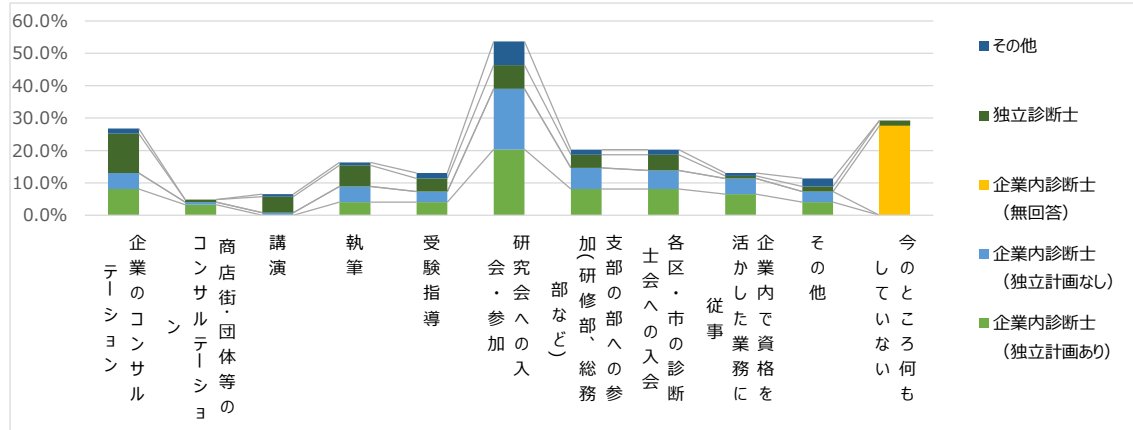
質問2:診断士取得以降の活動内容

2-1:活動した項目(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	企業のコンサルテーション	商店街・団体等のコンサルテーション	講演	執筆	受験指導	研究会への入会・参加	支部の部への参加(研修部、総務部など)	各区・市の診断士会への入会	企業内で資格を活かした業務に従事	その他	今のところ何もしていない	
全体 (n=123)	123 100.0%	33 26.8%	6 4.9%	8 6.5%	20 16.3%	16 13.0%	66 53.7%	25 20.3%	25 20.3%	16 13.0%	14 11.4%	36 29.3%	
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	16 13.0%	5 4.1%	1 0.8%	11 8.9%	9 7.3%	48 39.0%	18 14.6%	17 13.8%	14 11.4%	9 7.3%	34 27.6%	
企業内	独立計画あり (n=31)	31 25.2%	10 8.1%	4 3.3%	0 0.0%	5 4.1%	5 4.1%	25 20.3%	10 8.1%	10 8.1%	8 6.5%	5 4.1%	0 0.0%
	独立計画なし (n=29)	29 23.6%	6 4.9%	1 0.8%	1 0.8%	6 4.9%	4 3.3%	23 18.7%	8 6.5%	7 5.7%	6 4.9%	4 3.3%	0 0.0%
	無回答 (n=34)	34 27.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	34 27.6%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	15 12.2%	1 0.8%	6 4.9%	8 6.5%	5 4.1%	9 7.3%	5 4.1%	6 4.9%	1 0.8%	2 1.6%	2 1.6%	
その他 (n=9)	9 7.3%	2 1.6%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	2 1.6%	9 7.3%	2 1.6%	2 1.6%	1 0.8%	3 2.4%	0 0.0%	

※その他：補助金申請支援/補助金審査業務など

・トップ3は「研究会への入会・参加」「企業のコンサルテーション」「今のところ何もしていない」である。



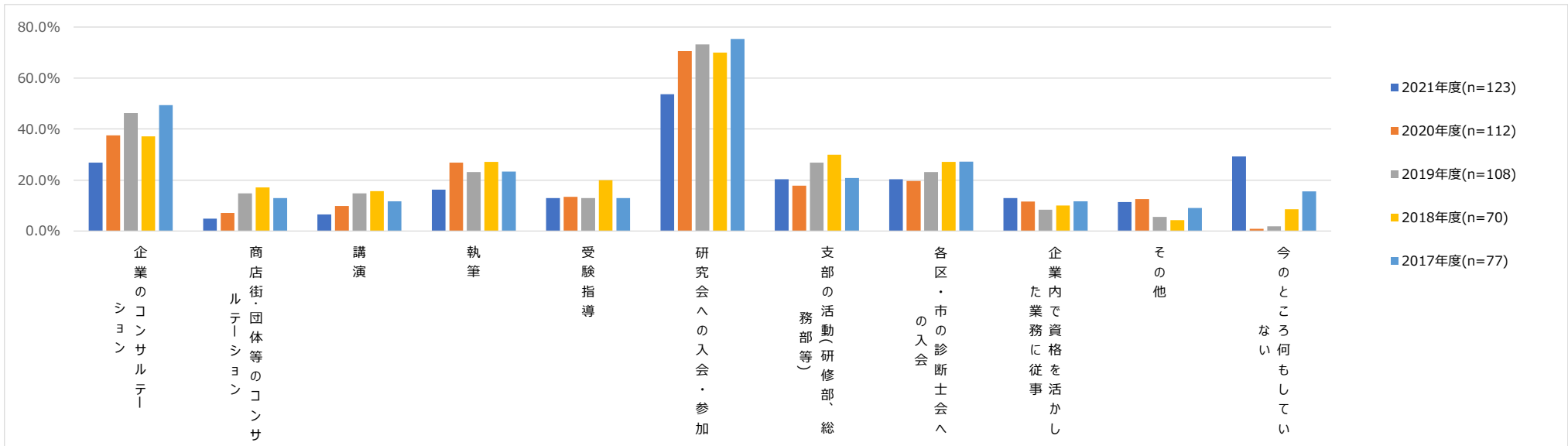
今のところ何もしていない理由	
全体	43
本業が多忙・時間がとれない	13
協会に登録したばかり	13
機会がないため	8
副業が認められていないため	4
具体的な活動がイメージできない/やり方がわからない	4
資格取得で満足して行動に移せなかった	1

2-1:活動した項目(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	企業のコンサルテーション	商店街・団体等のコンサルテーション	講演	執筆	受験指導	研究会への入会・参加	支部の活動(研修部、総務部等)	各区・市の診断士会への入会	企業内で資格を活かした業務に従事	その他	今のところ何もしていない
2021年度(n=123)	123 100.0%	33 26.8%	6 4.9%	8 6.5%	20 16.3%	16 13.0%	66 53.7%	25 20.3%	25 20.3%	16 13.0%	14 11.4%	36 29.3%
2020年度(n=112)	112 100.0%	42 37.5%	8 7.1%	11 9.8%	30 26.8%	15 13.4%	79 70.5%	20 17.9%	22 19.6%	13 11.6%	14 12.5%	1 0.9%
2019年度(n=108)	108 100.0%	50 46.3%	16 14.8%	16 14.8%	25 23.1%	14 13.0%	79 73.1%	29 26.9%	25 23.1%	9 8.3%	6 5.6%	2 1.9%
2018年度(n=70)	70 100.0%	26 37.1%	12 17.1%	11 15.7%	19 27.1%	14 20.0%	49 70.0%	21 30.0%	19 27.1%	7 10.0%	3 4.3%	6 8.6%
2017年度(n=77)	77 100.0%	38 49.4%	10 13.0%	9 11.7%	18 23.4%	10 13.0%	58 75.3%	16 20.8%	21 27.3%	9 11.7%	7 9.1%	12 15.6%

・例年「企業のコンサルテーション」「研究会への入会・参加」は高い傾向にあるが、今年は新型コロナの影響のため「研究会への入会・参加」が大幅に減少した。

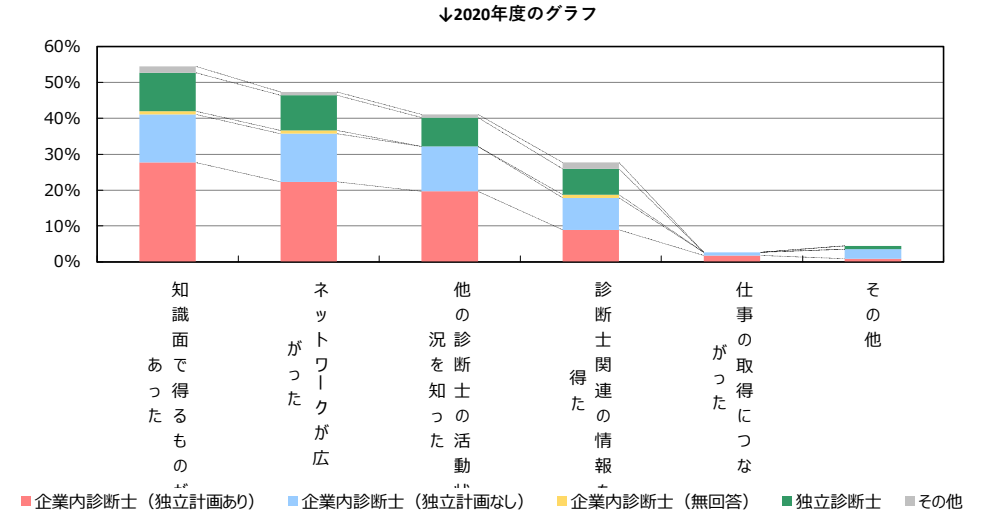
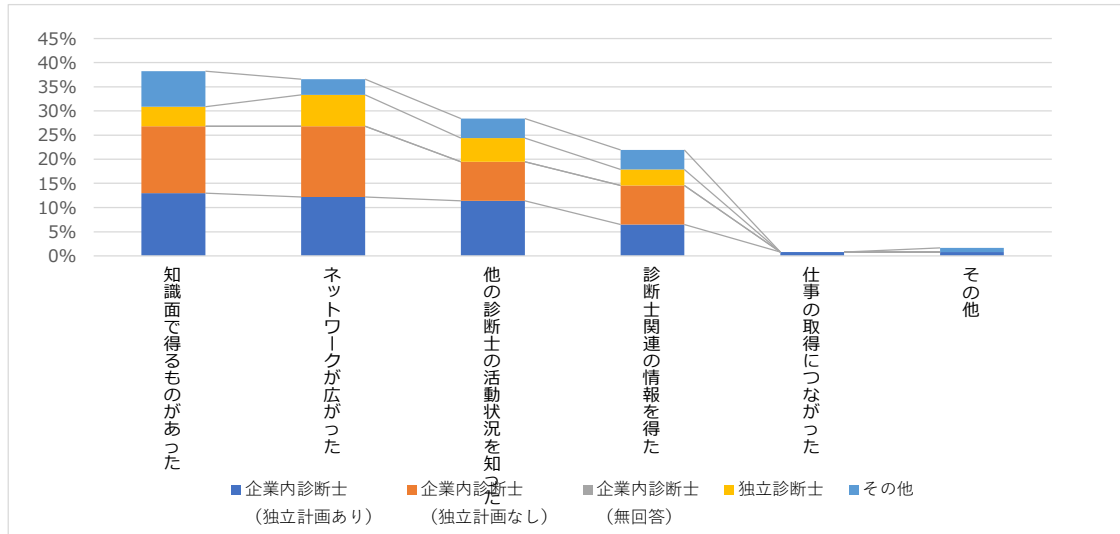
・例年より「今のところ何もしていない」が大幅に増加したが、企業内診断士が限られた時間で活動するのは課題である。



2-2:研究会のメリット(2-1で⑥研究会への入会・参加を選択した人のみ 複数回答 3つまで選択) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	知識面で得るものがあつた	ネットワークが広がつた	他の診断士の活動状況を知る上で参考に	診断士関連の情報を得ることができた	仕事の取得につながつた	その他
全体 (n=123)	123 100.0%	47 38.2%	45 36.6%	35 28.5%	27 22.0%	1 0.8%	2 1.6%
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	33 26.8%	33 26.8%	24 19.5%	18 14.6%	1 0.8%	1 0.8%
企業内	独立計画あり (n=31)	16 25.2%	15 12.2%	14 11.4%	8 6.5%	1 0.8%	1 0.8%
	独立計画なし (n=29)	17 23.6%	18 14.6%	10 8.1%	10 8.1%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答 (n=34)	0 27.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	5 4.1%	8 6.5%	6 4.9%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%
その他 (n=9)	9 7.3%	9 7.3%	4 3.3%	5 4.1%	5 4.1%	0 0.0%	1 0.8%

・研究会は、知識面での充足とネットワーク作りをメリットと感じた割合が多い。



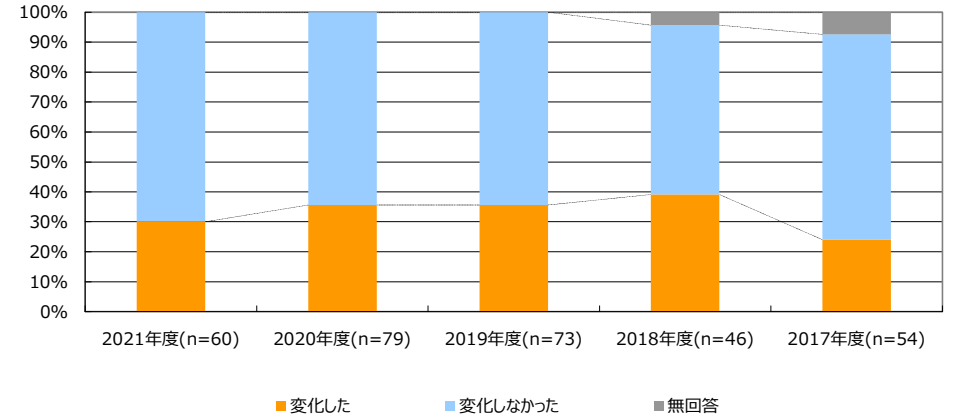
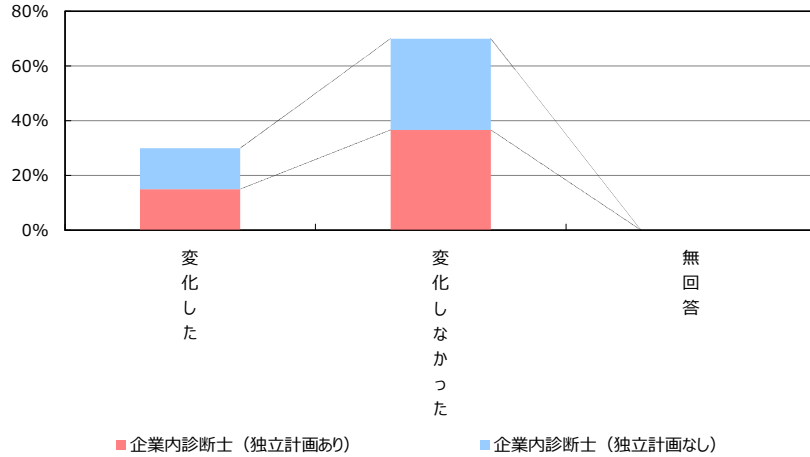
質問3:企業内診断士について（企業内診断士のみ回答）

3-1:職場での変化(単数回答)

		全体	変化した	変化していない	無回答
企業内全体 (n=60)		60 100.0%	18 30.0%	42 70.0%	0 0.0%
企業内	独立計画あり (n=31)	31 51.7%	9 15.0%	22 36.7%	0 0.0%
	独立計画なし (n=29)	29 48.3%	9 15.0%	20 33.3%	0 0.0%

- ・企業内診断士のうち7割は資格取得によって職場環境は「変化していない」。
- ・「変化していない」の割合は増加傾向である。

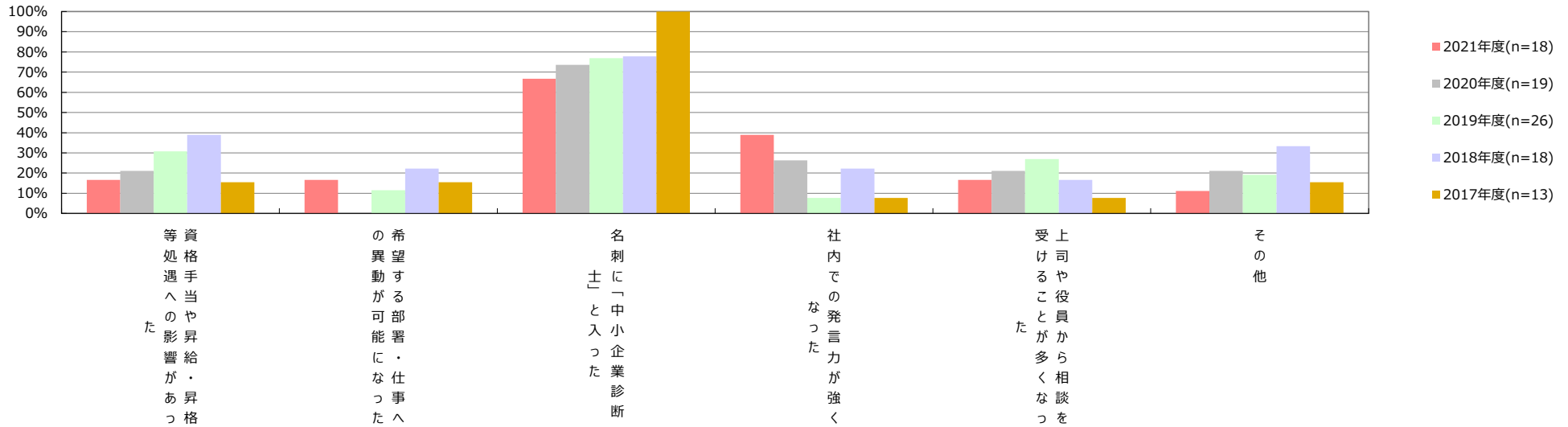
	全体	変化した	変化しなかった	無回答
2021年度 (n=60)	60 100.0%	18 30.0%	42 70.0%	0 0.0%
2020年度 (n=79)	79 100.0%	19 35.6%	60 64.4%	0 0.0%
2019年度 (n=73)	73 100.0%	26 35.6%	47 64.4%	0 0.0%
2018年度 (n=46)	46 100.0%	18 39.1%	26 56.5%	2 4.3%
2017年度 (n=54)	54 100.0%	13 24.1%	37 68.5%	4 7.4%



3-2:変化した内容(3-1で①変化したを選択した人のみ 複数回答 3つまで選択)※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	資格手当や昇給・昇格等処遇への影響があった	希望する部署・仕事への異動が可能になった	名刺に「中小企業診断士」と入った	社内での発言力が強くなった	上司や役員から相談を受けることが多くなった	その他
<b>2021年度(n=18)</b>	18 69.2%	3 16.7%	3 16.7%	12 66.7%	7 38.9%	3 16.7%	2 11.1%
2020年度(n=19)	19 100.0%	4 21.1%	0 0.0%	14 73.7%	5 26.3%	4 21.1%	4 21.1%
2019年度(n=26)	26 100.0%	8 30.8%	3 11.5%	20 76.9%	2 7.7%	7 26.9%	5 19.2%
2018年度(n=18)	18 100.0%	7 38.9%	4 22.2%	14 77.8%	4 22.2%	3 16.7%	6 33.3%
2017年度(n=13)	13 100.0%	2 15.4%	2 15.4%	13 100.0%	1 7.7%	1 7.7%	2 15.4%

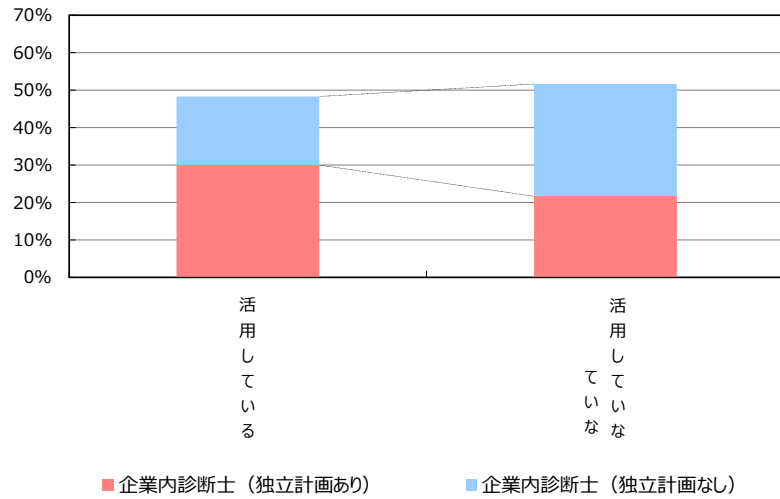
・例年、名刺への記載の回答率が最も高い。



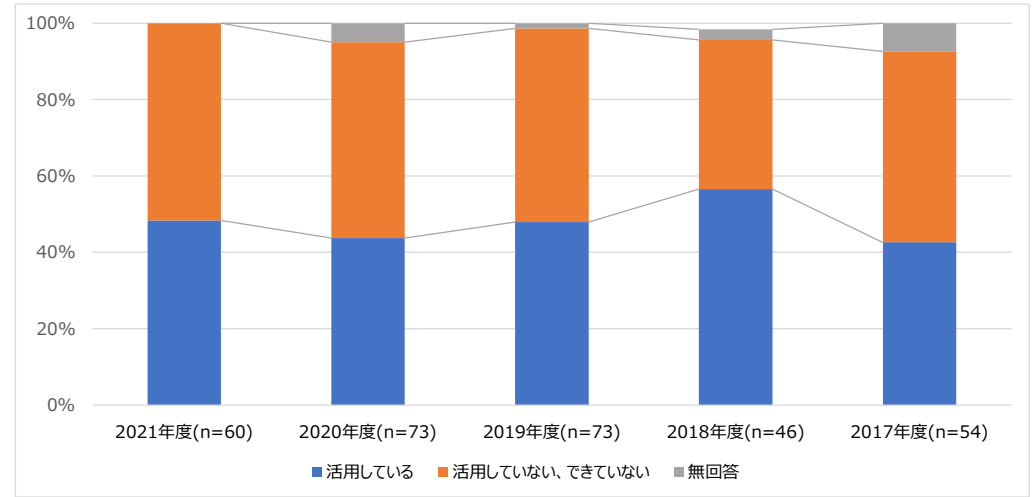
### 3-3:職場での資格活用(単数回答)

	全体	活用している	活用していない、 できていない
企業内全体 (n=60)	60 100.0%	29 48.3%	31 51.7%
企業内	独立計画あり (n=31)	18 51.7%	13 21.7%
	独立計画なし (n=29)	11 48.3%	18 18.3%

- ・例年傾向はあまり変わらず、職場での資格を「活用している」「活用していない」割合はほぼ半々である。
- ・ただし、独立計画ありはより資格を活用しており、独立計画なしは資格を活用できていない。



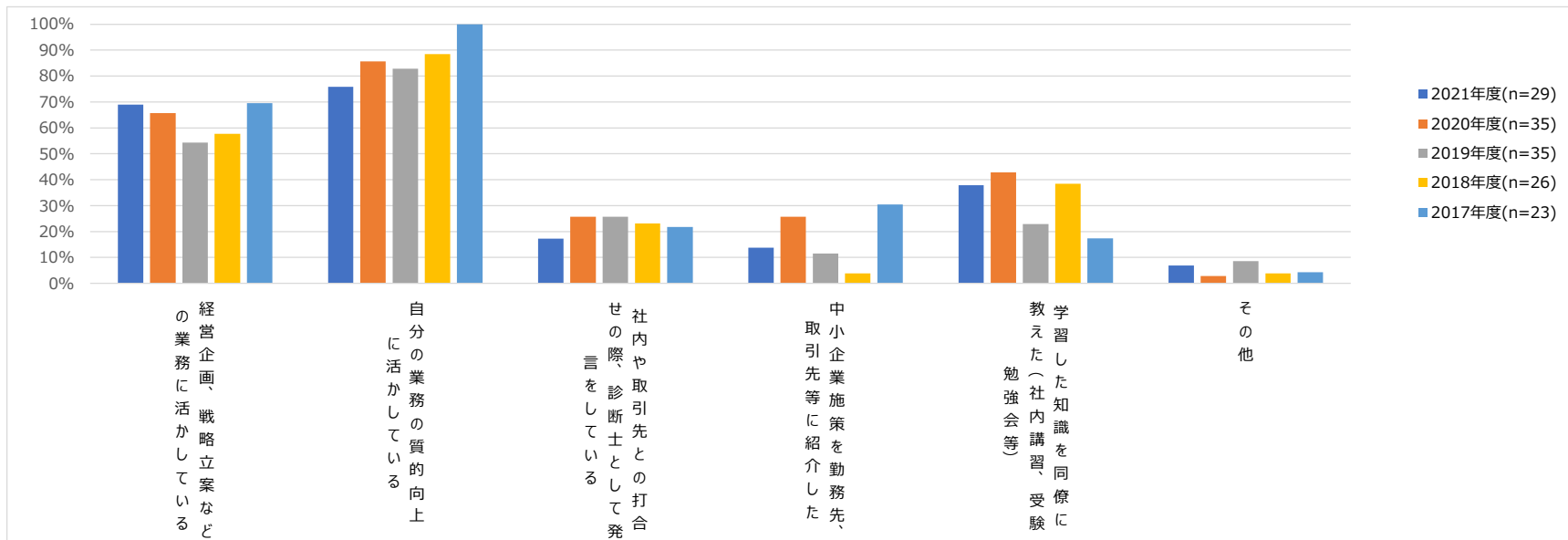
	全体	活用している	活用していない、 できていない	無回答
2021年度 (n=60)	60 100.0%	29 48.3%	31 51.7%	0 0.0%
2020年度 (n=73)	80 100.0%	35 43.8%	41 51.3%	4 5.0%
2019年度 (n=73)	73 100.0%	35 47.9%	37 50.7%	1 1.4%
2018年度 (n=46)	46 100.0%	26 56.5%	18 39.1%	2 2.7%
2017年度 (n=54)	54 100.0%	23 42.6%	27 50.0%	4 7.4%



3-4:活用している内容(3-3で①活用しているを選択した人のみ 複数回答 3つまで選択)※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	経営企画、戦略立案などの業務に活用している	自分の業務の質的向上に活用している	社内や取引先との打合せの際、診断士として発言をしている	中小企業施策を勤務先、取引先等に紹介した	学習した知識を同僚に教えた(社内講習、受験勉強会等)	その他
<b>2021年度(n=29)</b>	29 100.0%	<b>20</b> <b>69.0%</b>	<b>22</b> <b>75.9%</b>	5 17.2%	4 13.8%	<b>11</b> <b>37.9%</b>	2 6.9%
2020年度(n=35)	35 100.0%	<b>23</b> <b>65.7%</b>	<b>30</b> <b>85.7%</b>	9 25.7%	9 25.7%	<b>15</b> <b>42.9%</b>	1 2.9%
2019年度(n=35)	35 100.0%	<b>19</b> <b>54.3%</b>	<b>29</b> <b>82.9%</b>	<b>9</b> <b>25.7%</b>	4 11.4%	8 22.9%	3 8.6%
2018年度(n=26)	26 100.0%	<b>15</b> <b>57.7%</b>	<b>23</b> <b>88.5%</b>	6 23.1%	1 3.8%	<b>10</b> <b>38.5%</b>	1 3.8%
2017年度(n=23)	23 100.0%	<b>16</b> <b>69.6%</b>	<b>23</b> <b>100.0%</b>	5 21.7%	<b>7</b> <b>30.4%</b>	4 17.4%	1 4.3%

・活用している内容は例年ほぼ同じ傾向である。

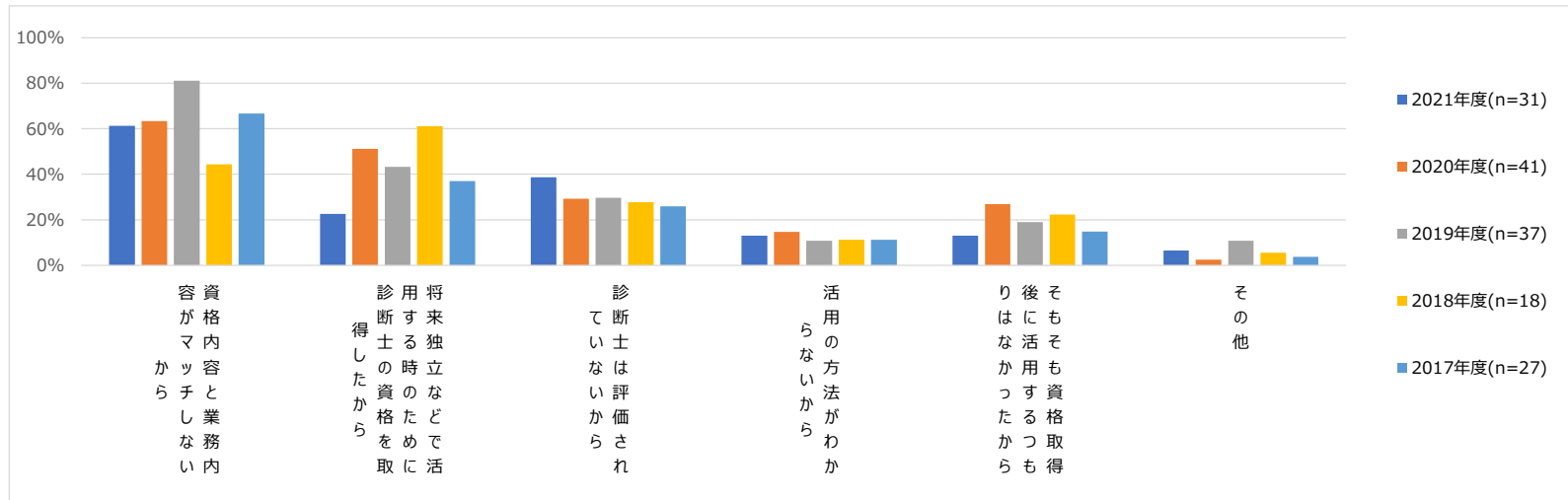


3-5:活用していない理由(3-3で②活用していないを選択した人のみ 複数回答 3つまで選択)※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	資格内容と業務内容がマッチしないから	将来独立などで活用する時のために診断士の資格を取得したから	診断士は評価されていないから	活用の方法がわからないから	そもそも資格取得後に活用するつもりはなかったから	その他
2021年度 (n=31)	31 100.0%	19 61.3%	7 22.6%	12 38.7%	4 12.9%	4 12.9%	2 6.5%
2020年度 (n=41)	41 100.0%	26 63.4%	21 51.2%	12 29.3%	6 14.6%	11 26.8%	1 2.4%
2019年度 (n=37)	37 100.0%	30 81.1%	16 43.2%	11 29.7%	4 10.8%	7 18.9%	4 10.8%
2018年度 (n=18)	18 48.6%	8 44.4%	11 61.1%	5 27.8%	2 11.1%	4 22.2%	1 5.6%
2017年度 (n=27)	27 100.0%	18 66.7%	10 37.0%	7 25.9%	3 11.1%	4 14.8%	1 3.7%

・「資格内容と業務内容がマッチしない」が最多である。

・例年より「将来独立などで活用する時のために診断士の資格を取得したから」「そもそも資格取得後に活用するつもりはなかったから」が大幅に減少した。



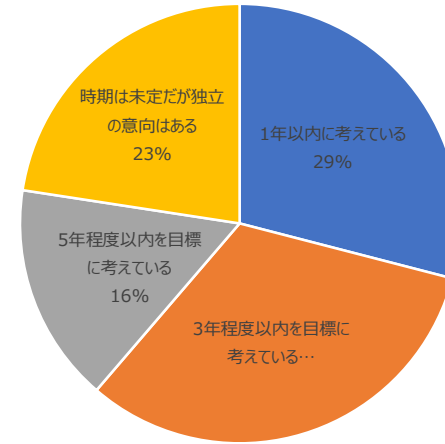


質問4:独立を希望する企業内診断士について (企業内診断士で独立を希望している人のみ回答)

4-1:独立の時期(単数回答)

		全体	1年以内に考えている	3年程度以内を目標に考えている	5年程度以内を目標に考えている	時期は未定だが独立の意向はある
企業内	独立計画あり (n=31)	31 100.0%	9 29.0%	10 32.3%	5 16.1%	7 22.6%

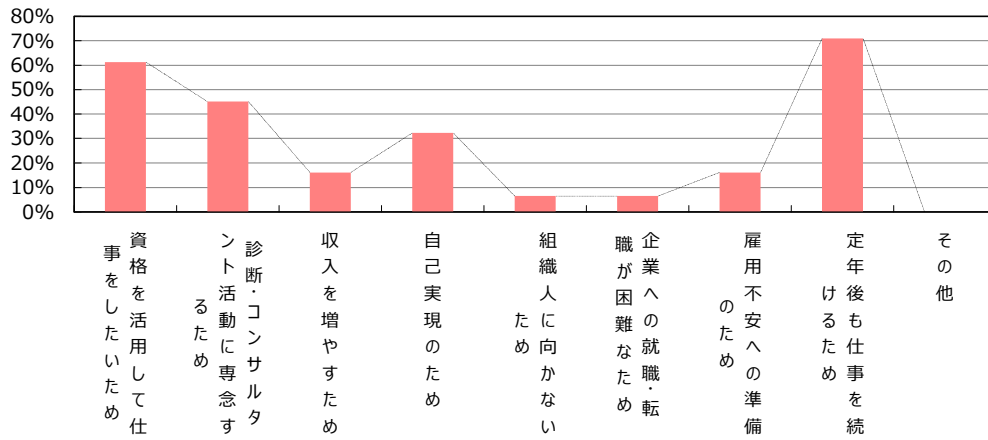
・過半数以上が「3年程度以内を目標に考えている」。



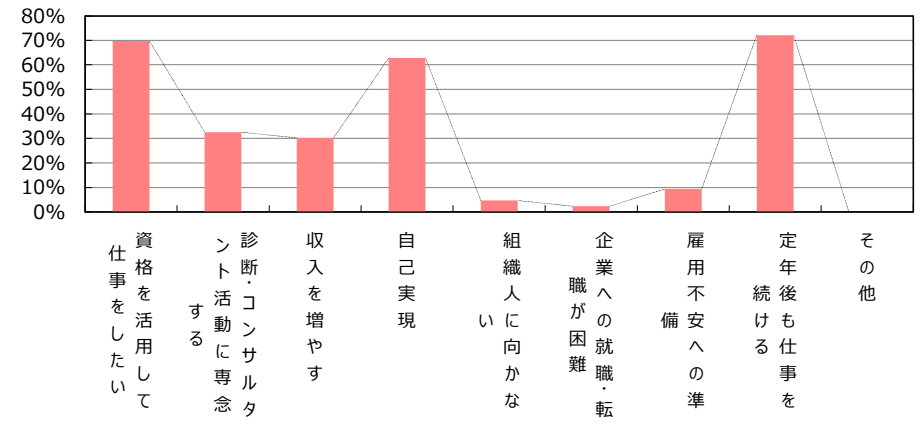
4-2:独立する理由(複数回答 3つまで選択) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

		全体	資格を活用して 仕事をしたい ため	診断・コンサル タント活動に専念 するため	収入を増やすた め	自己実現のた め	組織人に向か ないため	企業への就職・ 転職が困難な ため	雇用不安への 準備のため	定年後も仕 事を続けるた め	その他
企業 内	独立計画あり (n=31)	31 100.0%	19 61.3%	14 45.2%	5 16.1%	10 32.3%	2 6.5%	2 6.5%	5 16.1%	22 71.0%	0 0.0%

・トップ3は「定年後も仕事を続けるため」「資格を活用して仕事をしたいため」「診断・コンサルタント活動に専念するため」である。



↓2020年度のグラフ

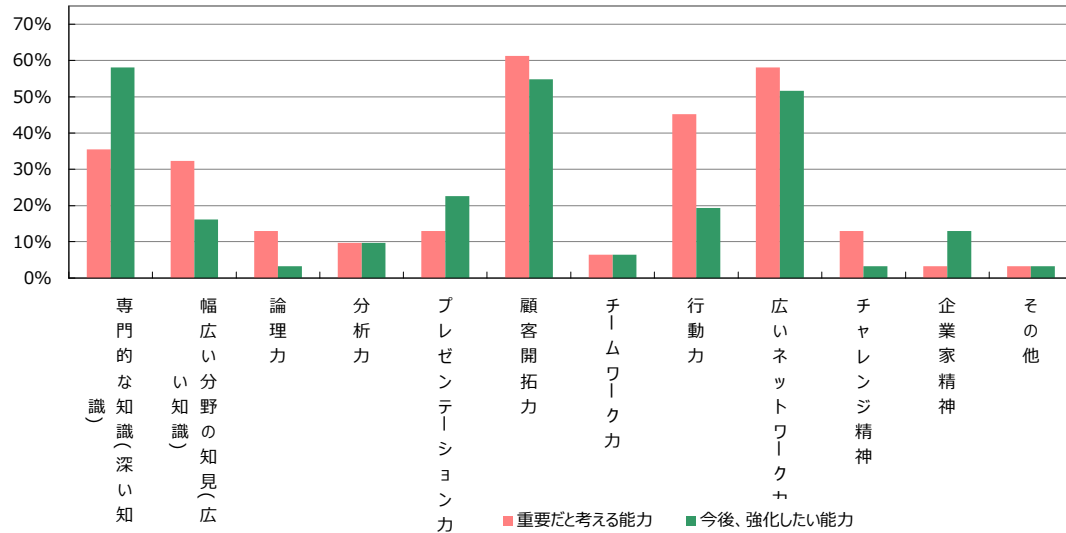


#### 4-3:独立した診断士として必要な能力、要件として「重要だと考える」能力、「今後、強化したい」能力

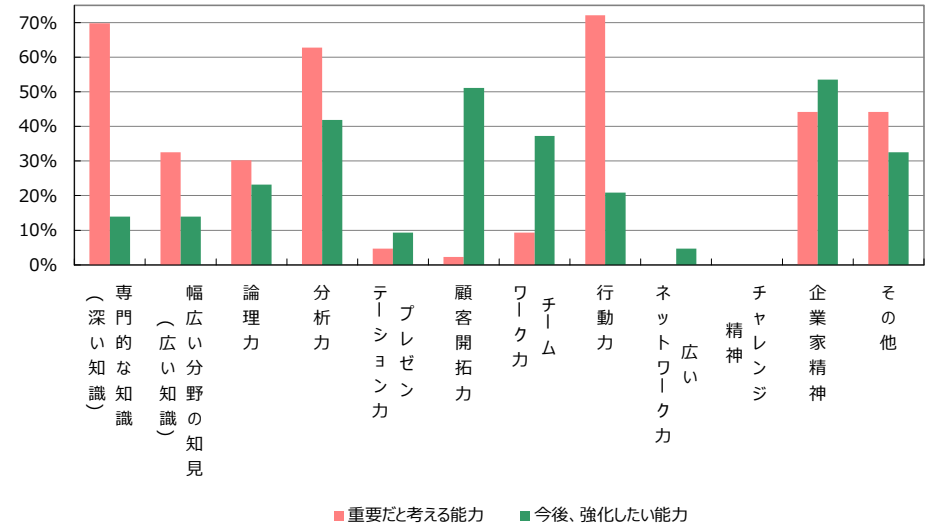
	全体	専門的な知識 (深い知識)	幅広い分野の 知見(広い知識)	論理力	分析力	プレゼンテーション 力	顧客開拓力	チームワーク 力	行動力	広いネット ワーク力	チャレンジ精 神	企業家精神	その他
重要だと考える能力 (n=31)	31 100.0%	11 35.5%	10 32.3%	4 12.9%	3 9.7%	4 12.9%	19 61.3%	2 6.5%	14 45.2%	18 58.1%	4 12.9%	1 3.2%	1 3.2%
今後、強化したい能力 (n=31)	31 100.0%	18 58.1%	5 16.1%	1 3.2%	3 9.7%	7 22.6%	17 54.8%	2 6.5%	6 19.4%	16 51.6%	1 3.2%	4 12.9%	1 3.2%

※その他：コミュニケーション能力

- ・重要だと考える能力としては、「顧客開拓力」「行動力」「広いネットワーク力」である。
- ・今後強化したい能力としては「専門的な知識」「顧客開拓能力」「広いネットワーク力」である。
- ・昨年と比較すると、重要だと考える能力では、「専門的な知識」の割合が低下し、「顧客開拓力」の割合が上昇した。今後強化したい能力では、「分析力」「論理力」の割合が低下し、「専門的な知識」「広いネットワーク力」の割合が上昇した。両方の能力で「企業家精神」は減少した。



↓2020年度のグラフ



質問5:独立を希望しない企業内診断士について（企業内診断士で独立を希望していない人のみ回答）

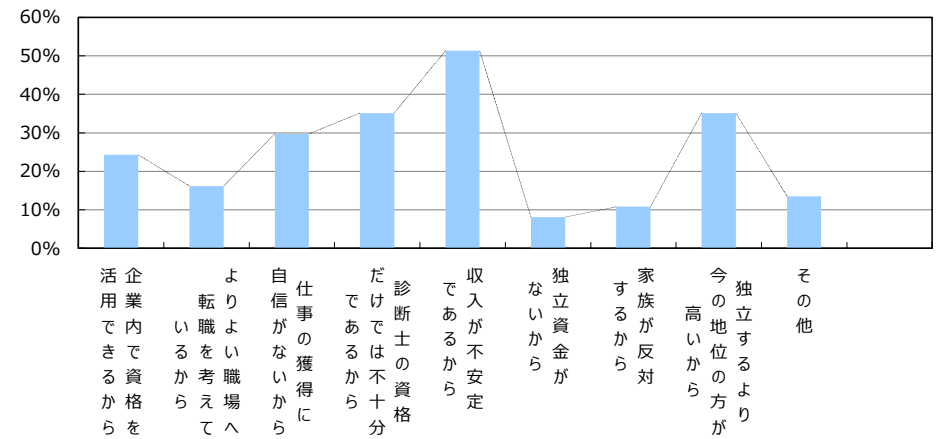
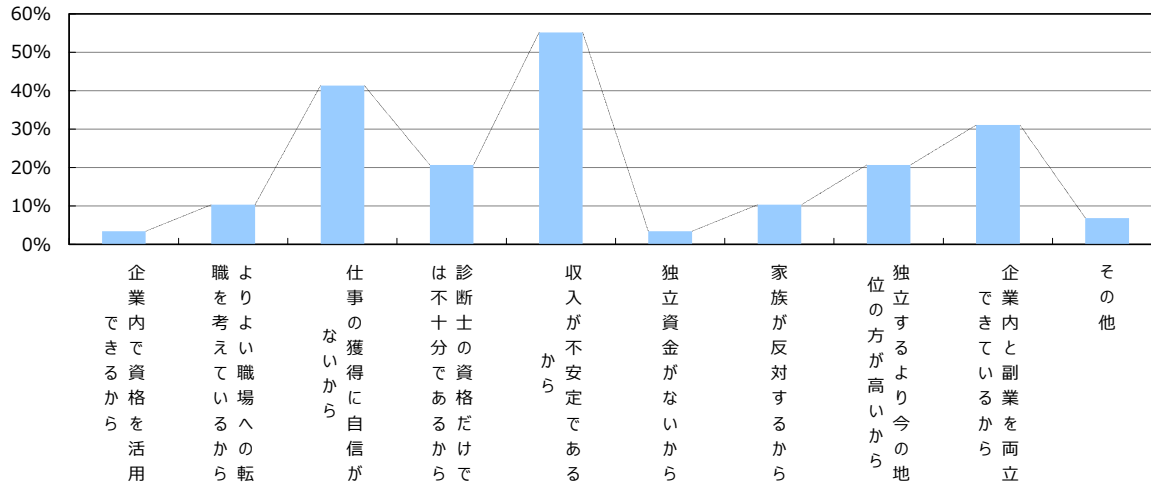
5-1:独立を目指さない理由(複数回答 3つまで選択) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

		全体	企業内で資格を活用できるから	よりよい職場への転職を考えているから	仕事の獲得に自信がないから	診断士の資格だけでは不十分であるから	収入が不安定であるから	独立資金がないから	家族が反対するから	独立するより今の地位の方が高いから	企業内と副業を両立できているから	その他
企業内	独立計画なし (n=29)	29 100.0%	1 3.4%	3 10.3%	12 41.4%	6 20.7%	16 55.2%	1 3.4%	3 10.3%	6 20.7%	9 31.0%	2 6.9%

・トップ3は「収入が不安定であるから」「仕事の獲得に自信がないから」「独立するより今の地位の方が高いから」である。

・昨年より「仕事の獲得に自信がないから」が増加し、「企業内で資格を活用できるから」が減少し、「診断士の資格だけでは不十分」が増加した。

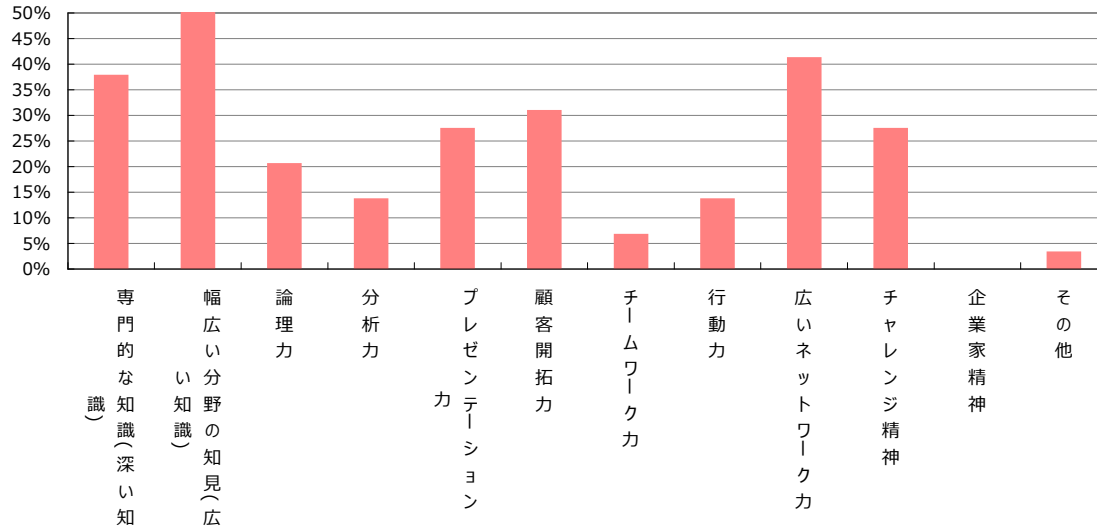
↓2020年度のグラフ



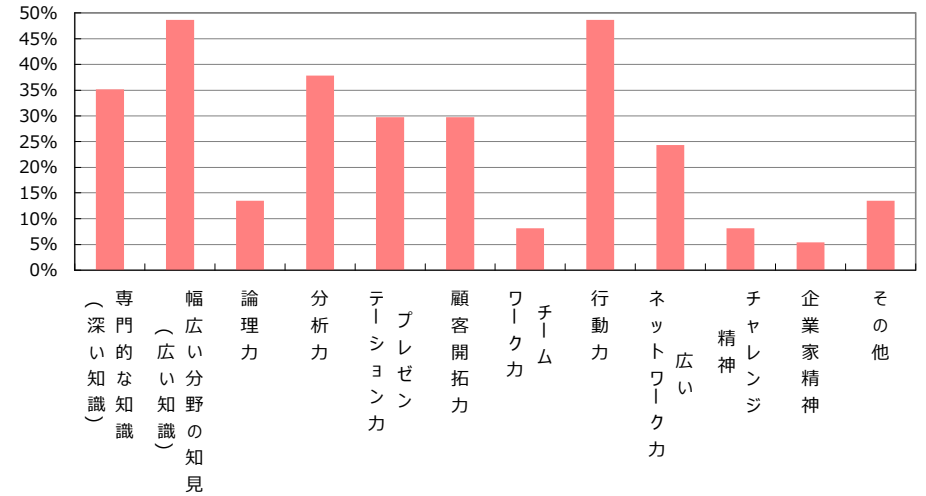
5-2:独立を希望しない企業内診断士として、一般的に必要な能力、要件として「重要だと考える」能力

	全体	専門的な知識 (深い知識)	幅広い分野の 知見(広い知識)	論理力	分析力	プレゼンテーション力	顧客開拓力	チームワーク力	行動力	広いネットワーク力	チャレンジ精神	企業家精神	その他
重要だと考える能力 (n=29)	29 100.0%	11 37.9%	18 62.1%	6 20.7%	4 13.8%	8 27.6%	9 31.0%	2 6.9%	4 13.8%	12 41.4%	8 27.6%	0 0.0%	1 3.4%

- ・独立を希望しない企業内診断士は、「専門的な知識」「広い知識」の知識面と「広いネットワーク力」を重要視している。
- ・昨年と比較して、「行動力」や「分析力」が減少し、「ネットワーク力」や「チャレンジ精神」が増加した。



↓2020年度のグラフ



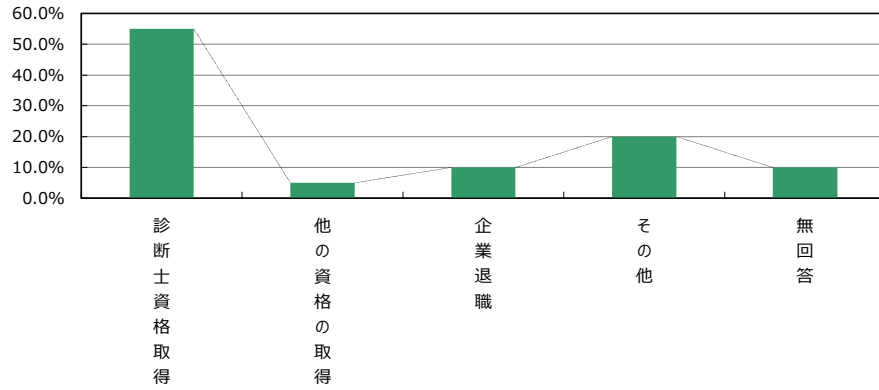
質問6:独立診断士について (独立診断士のみ回答)

6-2:独立のきっかけ(単数回答)

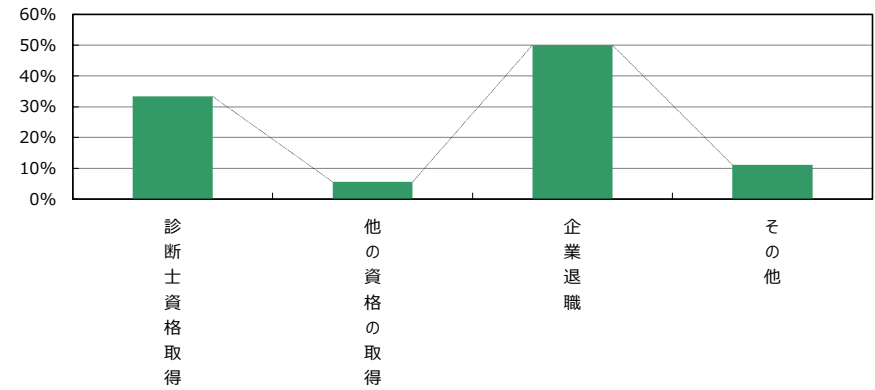
	全体	診断士資格取得	他の資格の取得	企業退職	その他	無回答
独立診断士 (n=20)	20 100.0%	11 55.0%	1 5.0%	2 10.0%	4 20.0%	2 10.0%

※その他：他の仕事で企業、勢いなど

・昨年は「企業退職」が最多だったが、今年は「診断士資格取得」が多い。



↓2020年度のグラフ

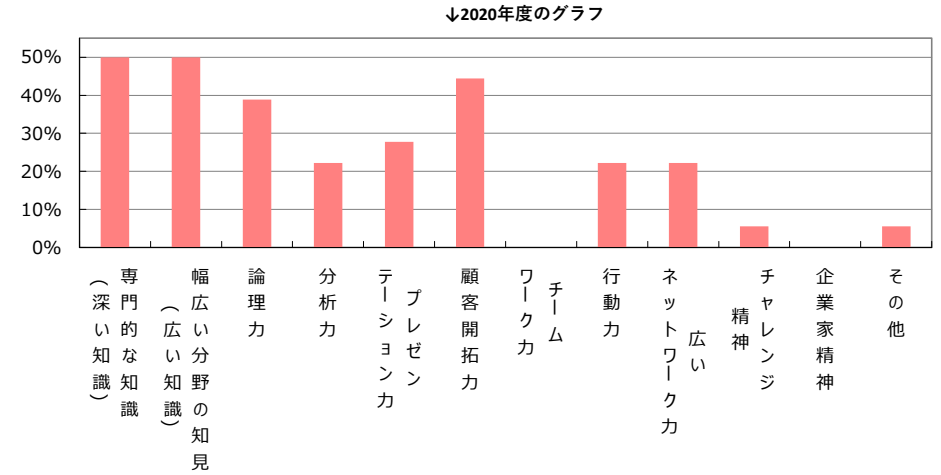
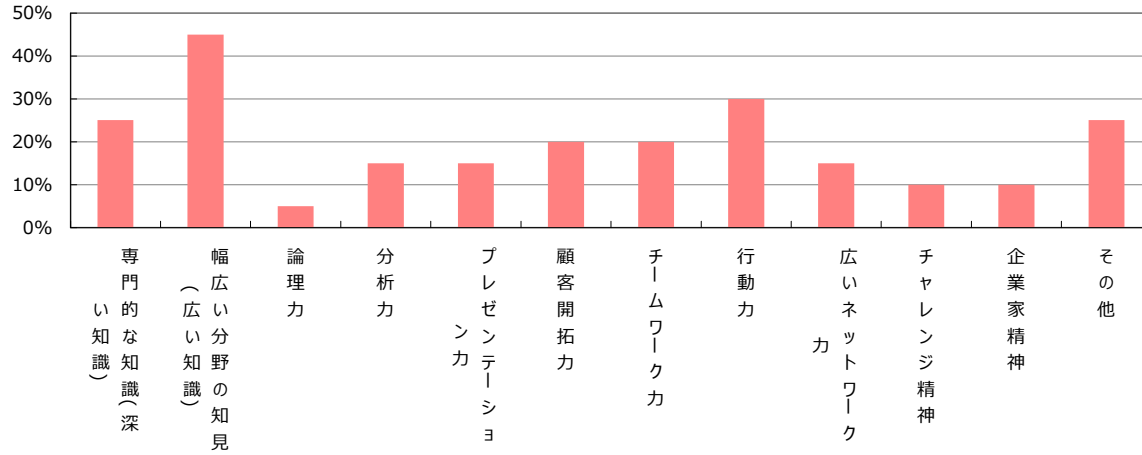


### 6-3:診断士として必要な能力、要件として「重要だと考える」能力

	全体	専門的な知識 (深い知識)	幅広い分野の 知見(広い知識)	論理力	分析力	プレゼンテーショ ンカ	顧客開拓力	チームワーク 力	行動力	広いネットワー ク力	チャレンジ精 神	企業家精神	その他
重要だと考える能力 (n=20)	20 100.0%	5 25.0%	9 45.0%	1 5.0%	3 15.0%	3 15.0%	4 20.0%	4 20.0%	6 30.0%	3 15.0%	2 10.0%	2 10.0%	5 25.0%

※その他：コミュニケーション力、傾聴力、学ぶ意欲など

・独立診断士は、「広い知識」「深い知識」の双方と「行動力」を重要視しているが、昨年と比較して分散しているので幅広い能力が必要と考えている。

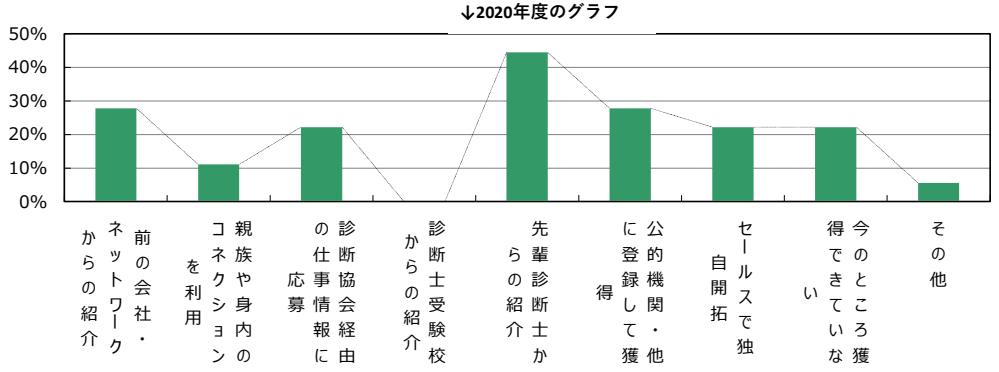
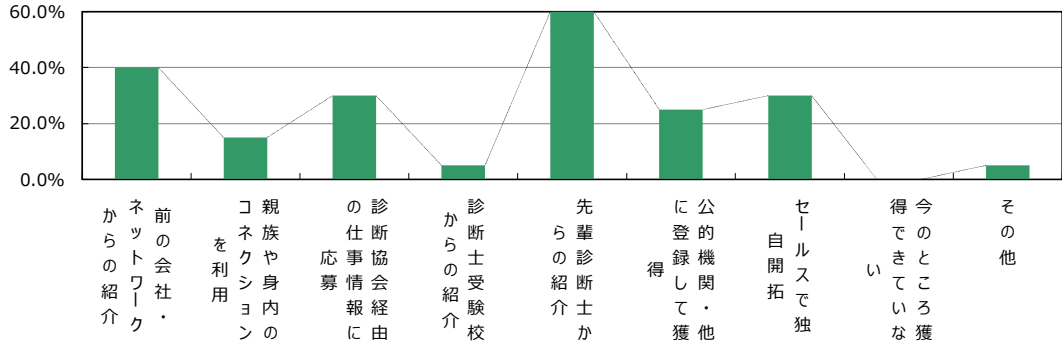


6-4:仕事の獲得方法(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	前の会社・ネットワークからの紹介	親族や身内のコネクションを利用	診断協会経由の仕事情報に応募	診断士受験校からの紹介	先輩診断士からの紹介	公的機関・他に登録して獲得	セールスで独自開拓	今のところ獲得できていない	その他
独立診断士 (n=20)	20 100.0%	8 40.0%	3 15.0%	6 30.0%	1 5.0%	12 60.0%	5 25.0%	6 30.0%	0 0.0%	1 5.0%

※その他：養成課程同期からの紹介、友人の紹介、SNS

- ・仕事の獲得方法は「先輩診断士からの紹介」が最多である。
- ・昨年と比較して、「獲得できていない」がなくなり、「前の会社・ネットワークからの紹介」などが増加し、何等かの方法で仕事を獲得している。



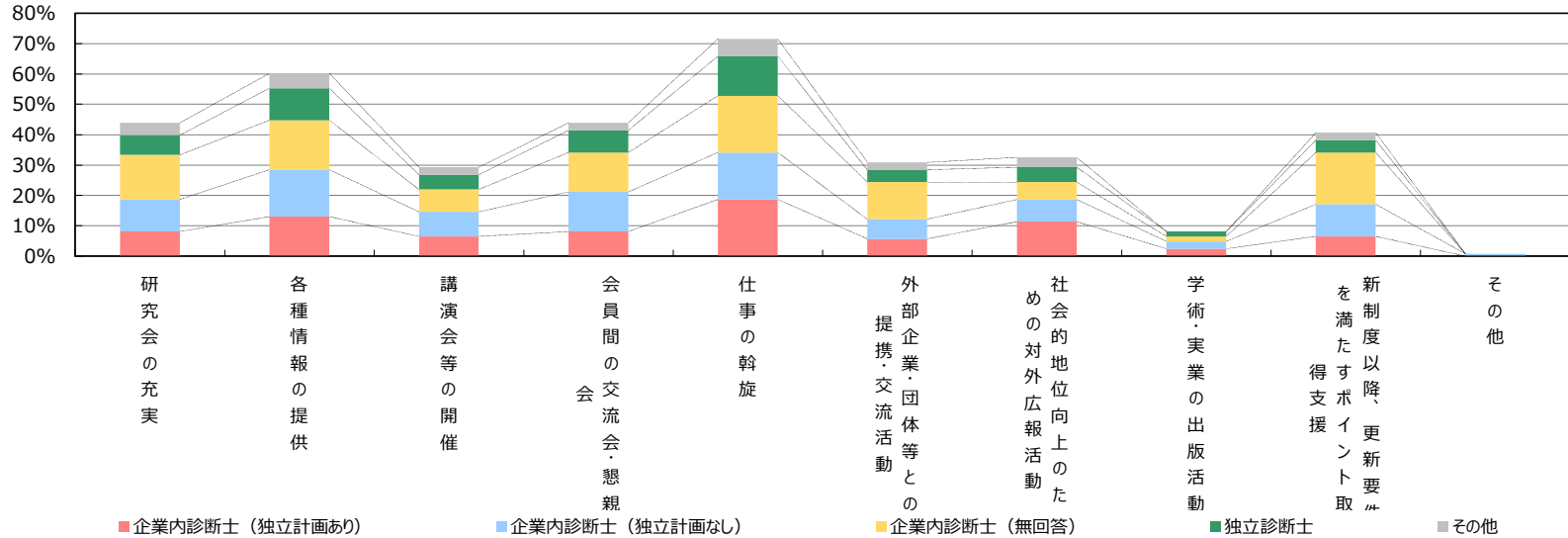


質問7: 中小企業診断協会に対する期待(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	研究会の充実	各種情報の提供	講演会等の開催	会員間の交流会・懇親会	仕事の斡旋	外部企業・団体等との提携・交流活動	社会的地位向上のための対外広報活動	学術・実業の出版活動	新制度以降、更新要件を満たすポイント取得支援	その他
全体 (n=123)	123 100.0%	54 43.9%	74 60.2%	36 29.3%	54 43.9%	88 71.5%	38 30.9%	40 32.5%	10 8.1%	50 40.7%	1 0.8%
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	41 33.3%	55 44.7%	27 22.0%	42 34.1%	65 52.8%	30 24.4%	30 24.4%	8 6.5%	42 34.1%	1 0.8%
企業内	独立計画あり (n=31)	10 25.2%	16 13.0%	8 6.5%	10 8.1%	23 18.7%	7 5.7%	14 11.4%	3 2.4%	8 6.5%	0 0.0%
	独立計画なし (n=29)	13 23.6%	19 15.4%	10 8.1%	16 13.0%	19 15.4%	8 6.5%	9 7.3%	3 2.4%	13 10.6%	1 0.8%
	無回答 (n=34)	18 27.6%	20 16.3%	9 7.3%	16 13.0%	23 18.7%	15 12.2%	7 5.7%	2 1.6%	21 17.1%	0 0.0%
独立診断士 (n=20)	8 16.3%	13 10.6%	6 4.9%	9 7.3%	16 13.0%	5 4.1%	6 4.9%	2 1.6%	5 4.1%	0 0.0%	
その他 (n=9)	5 7.3%	6 4.9%	3 2.4%	3 2.4%	7 5.7%	3 2.4%	4 3.3%	0 0.0%	3 2.4%	0 0.0%	

※その他：団体として企業庁への積極的な働きかけ

・協会に最も期待することは「仕事の斡旋」と「各種情報の提供」であり、次いで「会員間の交流会・懇親会」「研究会の充実」である。

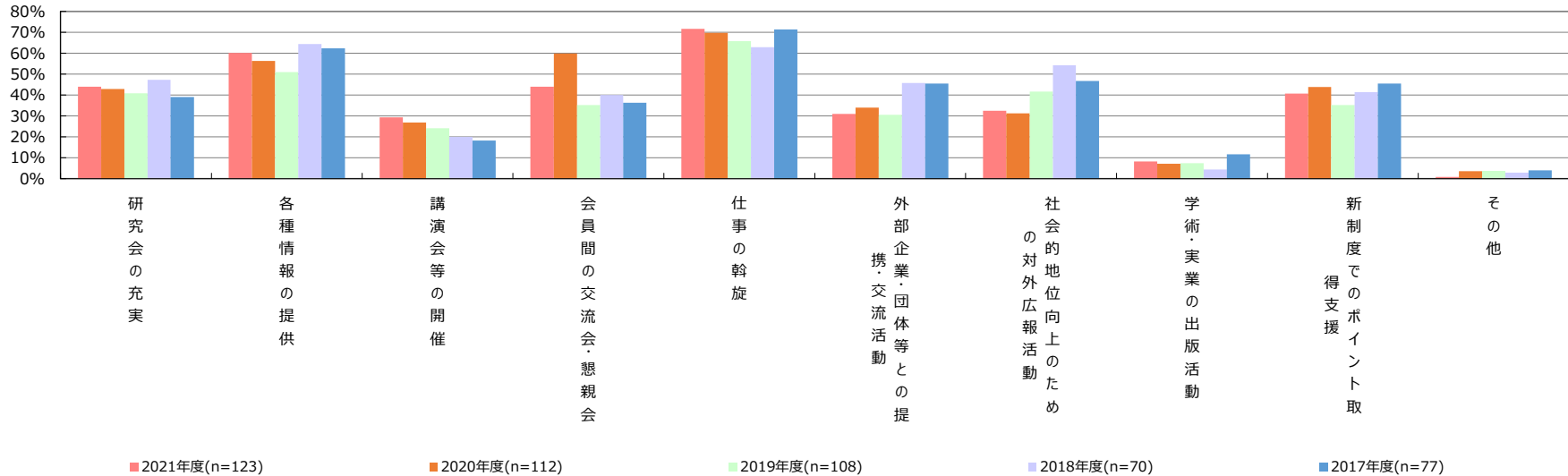


質問7: 中小企業診断協会に対する期待(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	研究会の充実	各種情報の提供	講演会等の開催	会員間の交流会・懇親会	仕事の斡旋	外部企業・団体等との提携・交流活動	社会的地位向上のための対外広報活動	学術・実業の出版活動	新制度でのポイント取得支援	その他
<b>2021年度 (n=123)</b>	123 100.0%	<b>54</b> <b>43.9%</b>	<b>74</b> <b>60.2%</b>	36 29.3%	<b>54</b> <b>43.9%</b>	<b>88</b> <b>71.5%</b>	38 30.9%	40 32.5%	10 8.1%	50 40.7%	1 0.8%
2020年度 (n=112)	112 100.0%	48 42.9%	<b>63</b> <b>56.3%</b>	30 26.8%	<b>67</b> <b>59.8%</b>	<b>78</b> <b>69.6%</b>	38 33.9%	35 31.3%	8 7.1%	49 43.8%	4 3.6%
2019年度 (n=108)	108 100.0%	<b>44</b> <b>40.7%</b>	<b>55</b> <b>50.9%</b>	26 24.1%	38 35.2%	<b>71</b> <b>65.7%</b>	33 30.6%	45 41.7%	8 7.4%	38 35.2%	4 3.7%
2018年度 (n=70)	70 100.0%	33 47.1%	<b>45</b> <b>64.3%</b>	14 20.0%	28 40.0%	<b>44</b> <b>62.9%</b>	32 45.7%	<b>38</b> <b>54.3%</b>	3 4.3%	29 41.4%	2 2.9%
2017年度 (n=77)	77 100.0%	30 39.0%	<b>48</b> <b>62.3%</b>	14 18.2%	28 36.4%	<b>55</b> <b>71.4%</b>	35 45.5%	<b>36</b> <b>46.8%</b>	9 11.7%	35 45.5%	3 3.9%

・例年協会に最も期待することは「仕事の斡旋」である。

・新型コロナウイルスの影響のためか、直近では「会員間の交流会・懇親会」の需要が増加傾向である。

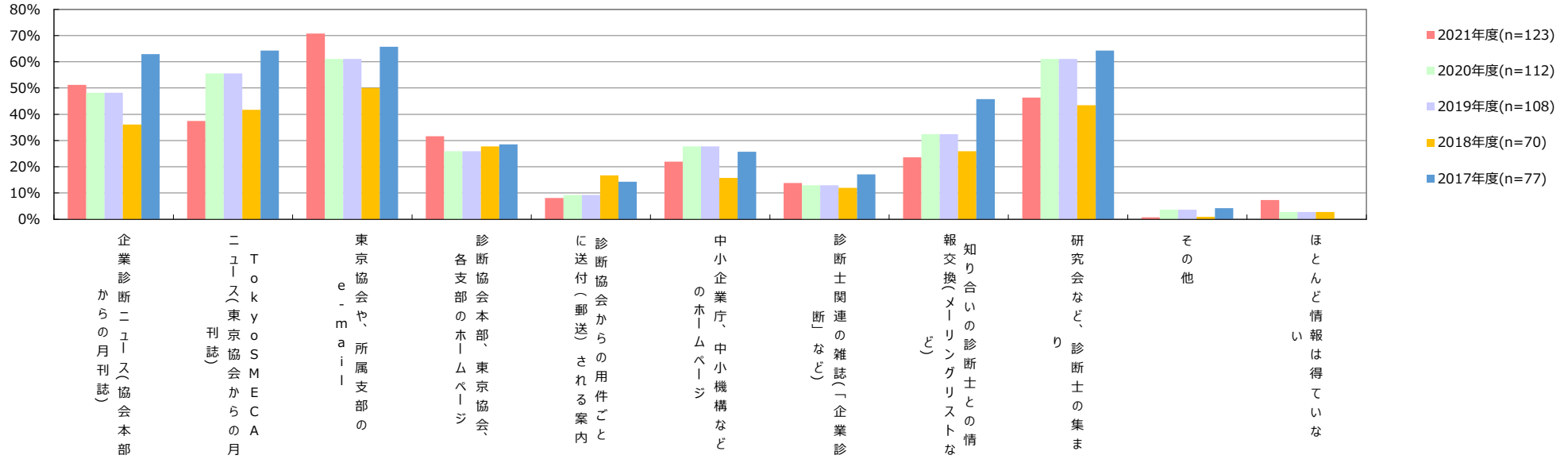


質問8:日常的に活用している情報源(複数回答 当てはまるものすべて) ※複数回答 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	企業診断ニュース(協会本部からの月刊誌)	TokyoSMECAニュース(東京協会からの月刊誌)	東京協会や、所属支部のe-mail	診断協会本部、東京協会、各支部のホームページ	診断協会からの用件ごとに送付(郵送)される案内	中小企業庁、中小機構などのホームページ	診断士関連の雑誌(「企業診断」など)	知り合いの診断士との情報交換(メーリングリストなど)	研究会など、診断士の集まり	その他	ほとんど情報は得ていない
<b>2021年度(n=123)</b>	123 100.0%	63 51.2%	46 37.4%	87 70.7%	39 31.7%	10 8.1%	27 22.0%	17 13.8%	29 23.6%	57 46.3%	1 0.8%	9 7.3%
2020年度(n=112)	112 100.0%	52 48.1%	60 55.6%	66 61.1%	28 25.9%	10 9.3%	30 27.8%	14 13.0%	35 32.4%	66 61.1%	4 3.7%	3 2.8%
2019年度(n=108)	108 100.0%	52 48.1%	60 55.6%	66 61.1%	28 25.9%	10 9.3%	30 27.8%	14 13.0%	35 32.4%	66 61.1%	4 3.7%	3 2.8%
2018年度(n=70)	70 100.0%	39 36.1%	45 41.7%	54 50.0%	30 27.8%	18 16.7%	17 15.7%	13 12.0%	28 25.9%	47 43.5%	1 0.9%	3 2.8%
2017年度(n=77)	77 100.0%	44 62.9%	45 64.3%	46 65.7%	20 28.6%	10 14.3%	18 25.7%	12 17.1%	32 45.7%	45 64.3%	3 4.3%	0 0.0%

※その他：Twitter

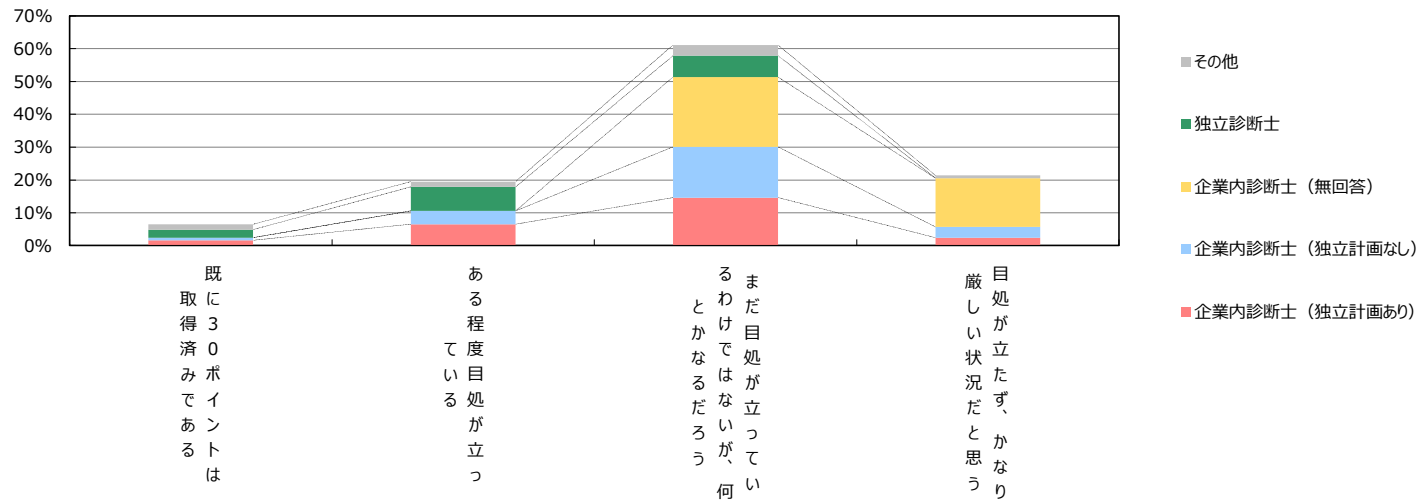
・「東京協会や所属支部のEメール」「研究会などの診断士の集まり」「企業診断ニュース」「T-SMECA」による情報取得の機会が多い。



質問9:更新ポイントの取得状況（取得の目処）

	全体	既に30ポイントは取得済みである	ある程度目処が立っている	まだ目処が立っているわけではないが、何とかならう	目処が立たず、かなり厳しい状況だと思う
全体 (n=123)	123 100.0%	8 6.5%	24 19.5%	69 56.1%	22 17.9%
企業内全体 (n=94)	94 76.6%	3 2.4%	13 10.6%	57 46.3%	21 17.1%
企業内	独立計画あり (n=31)	2 1.6%	8 6.5%	18 14.6%	3 2.4%
	独立計画なし (n=29)	1 0.8%	5 4.1%	19 15.4%	4 3.3%
	無回答 (n=34)	0 0.0%	0 0.0%	20 21.3%	14 14.9%
独立診断士 (n=20)	20 18.0%	3 2.4%	9 7.3%	8 6.5%	0 0.0%
その他 (n=9)	9 5.4%	2 1.6%	2 1.6%	4 3.3%	1 0.8%

- ・過半数が「まだ目処が立っているわけではないが、何とかならう」と考えており、「既に取得済み」「ある程度目処が立っている」とあわせると、約8割は何らかの形でポイント獲得はできると考えている。
- ・企業内診断士の約2割はポイント取得が厳しいと考えており、独立診断士は何等かの方法でポイント取得を見込めると考えている。



質問10:ポイントの取得方法

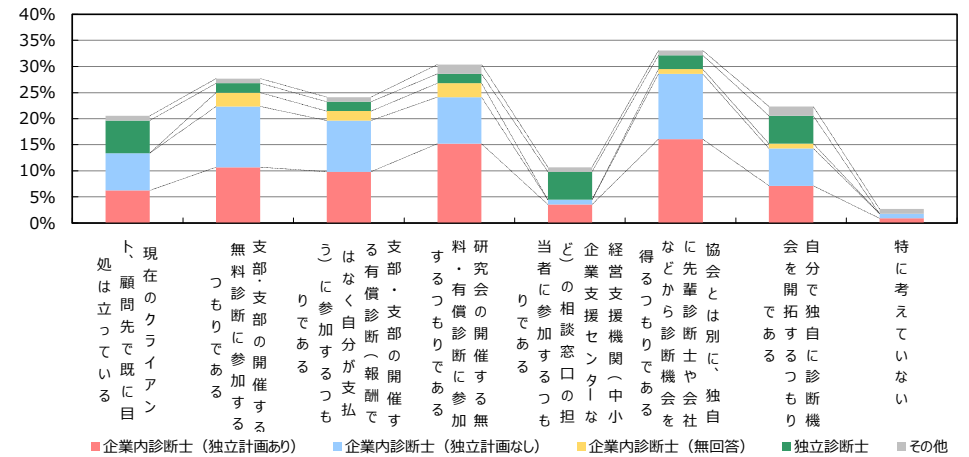
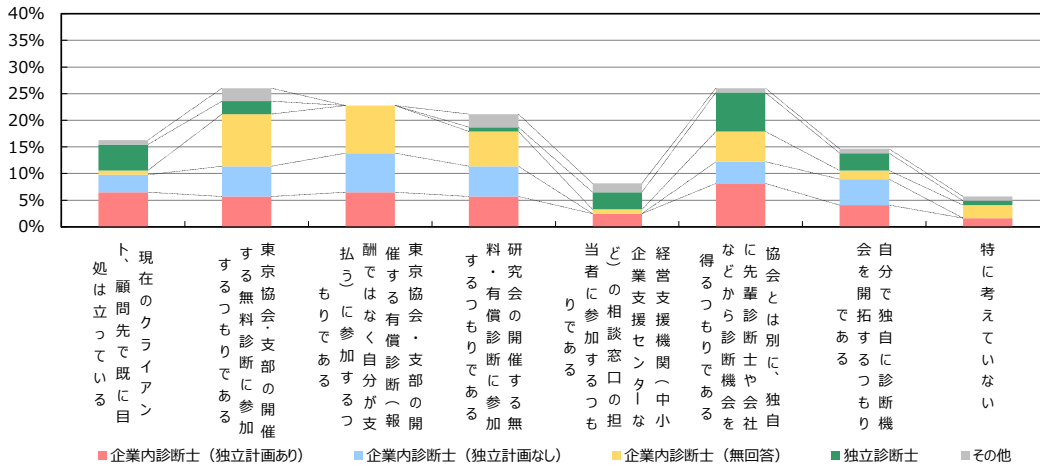
質問10-1:ある程度目処が立っている方、何とかなる方、の取得方法 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	現在のクライアント、顧問先で既に目処は立っている	東京協会・支部の開催する無料診断に参加するつもりである	東京協会・支部の開催する有償診断（報酬ではなく自分が支払う）に参加するつもりである	研究会の開催する無料・有償診断に参加するつもりである	経営支援機関（中小企業支援センターなど）の相談窓口の担当者に参加するつもりである	協会とは別に、独自に先輩診断士や会社などから診断機会を得るつもりである	自分で独自に診断機会を開拓するつもりである	特に考えていない	
全体 (n=123)	123 100.0%	20 16.3%	32 26.0%	28 22.8%	26 21.1%	10 8.1%	32 26.0%	18 14.6%	7 5.7%	
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	13 10.6%	26 21.1%	28 22.8%	22 17.9%	4 3.3%	22 17.9%	13 10.6%	5 4.1%	
企業内	独立計画あり (n=31)	31 25.2%	8 6.5%	7 5.7%	8 6.5%	7 5.7%	3 2.4%	10 8.1%	5 4.1%	2 1.6%
	独立計画なし (n=29)	29 23.6%	4 3.3%	7 5.7%	9 7.3%	7 5.7%	0 0.0%	5 4.1%	6 4.9%	0 0.0%
	無回答 (n=34)	34 27.6%	1 0.8%	12 9.8%	11 8.9%	8 6.5%	1 0.8%	7 5.7%	2 1.6%	3 2.4%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	6 4.9%	3 2.4%	0 0.0%	1 0.8%	4 3.3%	9 7.3%	4 3.3%	1 0.8%	
その他 (n=9)	9 7.3%	1 0.8%	3 2.4%	0 0.0%	3 2.4%	2 1.6%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	

・昨年と同様に取得方法は多様であるが、「東京協会・支部の無料診断への参加」と「協会とは別の独自ルートでの取得」が最多である。

・公的/私的ネットワークを組み合わせることを考えている。

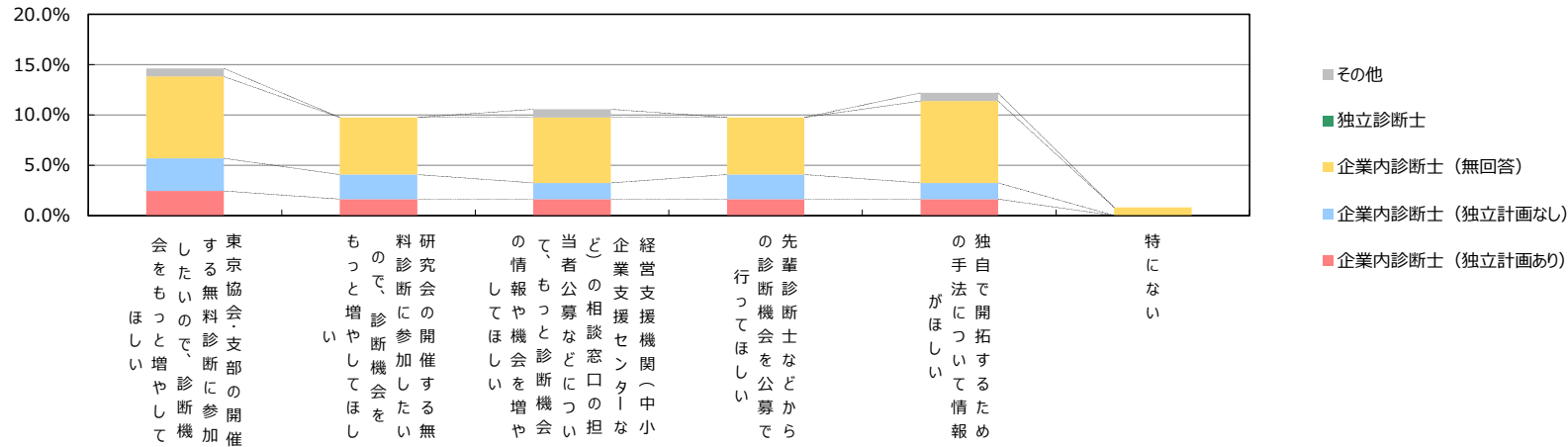
↓2020年度のグラフ



質問10-2:目処が立たない方の診断協会等への要望 ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	東京協会・支部の開催する無料診断に参加したいので、診断機会をもっと増やしてほしい	研究会の開催する無料診断に参加したいので、診断機会をもっと増やしてほしい	経営支援機関（中小企業支援センターなど）の相談窓口の担当者公募などについて、もっと診断機会の情報や機会を増やしてほしい	先輩診断士などからの診断機会を公募で行ってほしい	独自で開拓するための手法について情報がほしい	特にない
全体 (n=123)	123 100.0%	18 14.6%	12 9.8%	13 10.6%	12 9.8%	15 12.2%	1 0.8%
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	17 13.8%	12 9.8%	12 9.8%	12 9.8%	14 11.4%	1 0.8%
企業内	独立計画あり (n=31)	3 2.4%	2 1.6%	2 1.6%	2 1.6%	2 1.6%	0 0.0%
	独立計画なし (n=29)	4 3.3%	3 2.4%	2 1.6%	3 2.4%	2 1.6%	0 0.0%
	無回答 (n=34)	10 8.1%	7 5.7%	8 6.5%	7 5.7%	10 8.1%	1 0.8%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他 (n=9)	9 7.3%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%

・「東京協会・支部の開催する無料診断に参加したいので、診断機会をもっと増やしてほしい」が最多である。



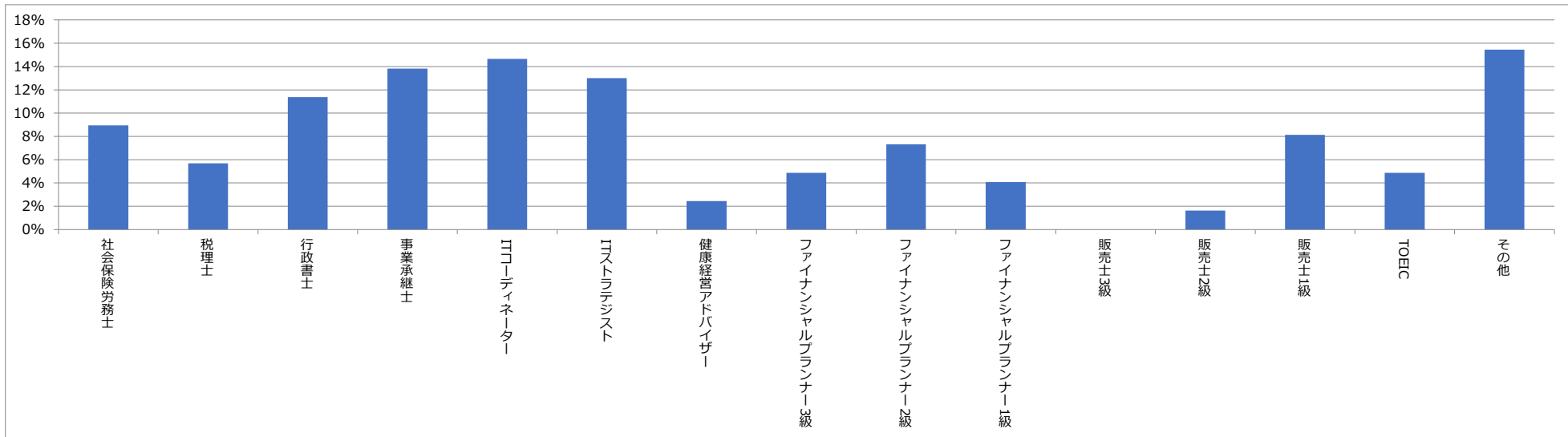
**質問11:資格について**

:今後取得を考えている資格(複数回答 3つまで回答) ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	社会保険労務士	税理士	行政書士	事業承継士	ITコーディネーター	ITストラテジスト	健康経営アドバイザー	ファイナンシャルプランナー3級	ファイナンシャルプランナー2級	ファイナンシャルプランナー1級	販売士3級	販売士2級	販売士1級	TOEIC	その他
全体 (n=123)	123 100.0%	11 8.9%	7 5.7%	14 11.4%	17 13.8%	18 14.6%	16 13.0%	3 2.4%	6 4.9%	9 7.3%	5 4.1%	0 0.0%	2 1.6%	10 8.1%	6 4.9%	19 15.4%

※その他：証券アナリスト、ビジネス法務2級、基本情報技術者、IPO実務検定、日商簿記1級・2級など

・トップ3は「ITコーディネーター」「ITストラテジスト」「事業承継士」である。



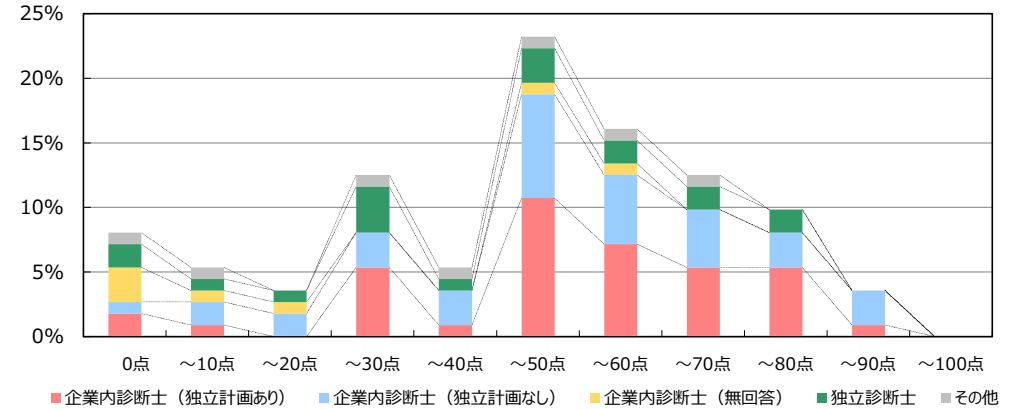
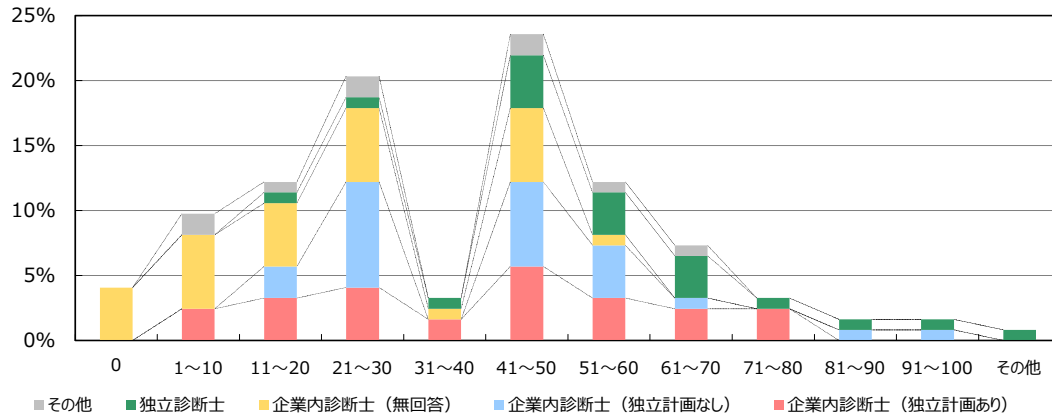
質問12:この1年を振り返った自己採点。

	全体	0	1~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	81~90	91~100	その他
全体 (n=123)	123 100.0%	5 4.1%	12 9.8%	15 12.2%	25 20.3%	4 3.3%	29 23.6%	15 12.2%	9 7.3%	4 3.3%	2 1.6%	2 1.6%	1 0.8%
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	5 4.1%	10 8.1%	13 10.6%	22 17.9%	3 2.4%	22 17.9%	10 8.1%	4 3.3%	3 2.4%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%
企業内	独立計画あり (n=31)	31 25.2%	0 0.0%	3 2.4%	4 3.3%	5 4.1%	2 1.6%	7 5.7%	4 3.3%	3 2.4%	3 2.4%	0 0.0%	0 0.0%
	独立計画なし (n=29)	29 23.6%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.4%	10 8.1%	0 0.0%	8 6.5%	5 4.1%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%
	無回答 (n=34)	34 27.6%	5 4.1%	7 5.7%	6 4.9%	7 5.7%	1 0.8%	7 5.7%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	5 4.1%	4 3.3%	4 3.3%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%
その他 (n=9)	9 7.3%	0 0.0%	2 1.6%	1 0.8%	2 1.6%	0 0.0%	2 1.6%	1 0.8%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

・今年度の自己採点の平均点は、40.4点であった。

・昨年は48.7点であり大幅に減少した。

↓2020年度のグラフ



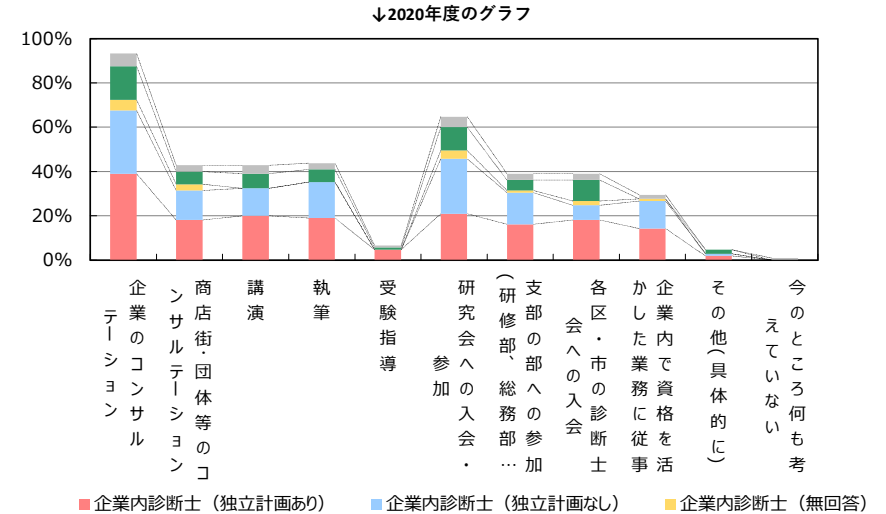
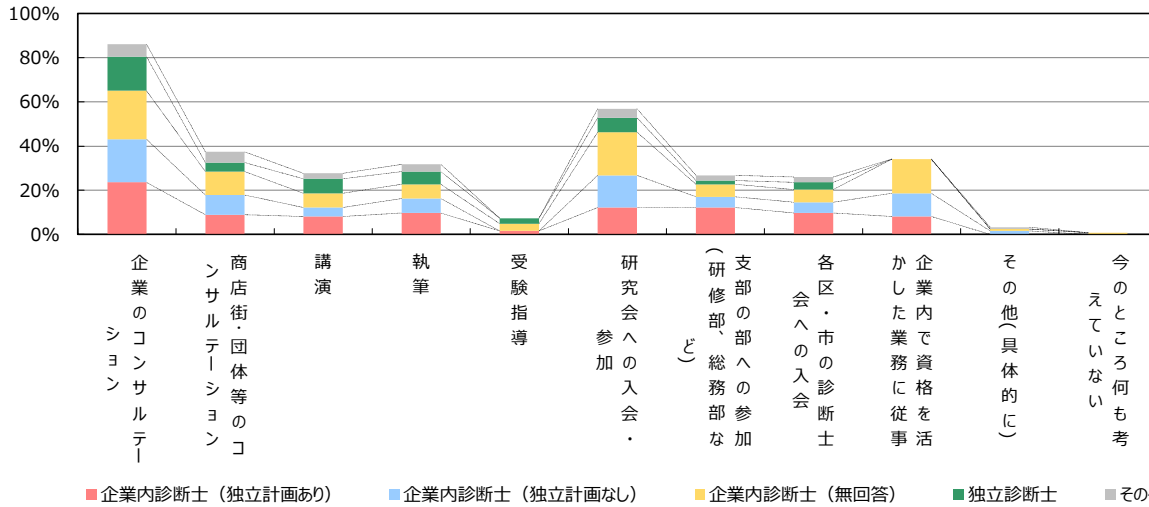


質問13:今後、取り組みたいと考えている活動（既に取り組んでいるが今後も継続したい活動） ※複数回答のため合計は100%にならない

	全体	企業のコンサルテーション	商店街・団体等のコンサルテーション	講演	執筆	受験指導	研究会への入会・参加	支部の部への参加(研修部、総務部など)	各区・市の診断士会への入会	企業内で資格を活かした業務に従事	その他(具体的に)	今のところ何も考えていない	
全体 (n=123)	123 100.0%	106 86.2%	46 37.4%	34 27.6%	39 31.7%	9 7.3%	70 56.9%	33 26.8%	32 26.0%	42 34.1%	4 3.3%	1 0.8%	
企業内全体 (n=94)	94 76.4%	80 65.0%	35 28.5%	23 18.7%	28 22.8%	6 4.9%	57 46.3%	28 22.8%	25 20.3%	42 34.1%	3 2.4%	1 0.8%	
企業内	独立計画あり (n=31)	31 25.2%	29 23.6%	11 8.9%	10 8.1%	12 9.8%	2 1.6%	15 12.2%	15 12.2%	12 9.8%	10 8.1%	0 0.0%	0 0.0%
	独立計画なし (n=29)	29 23.6%	24 19.5%	11 8.9%	5 4.1%	8 6.5%	0 0.0%	18 14.6%	6 4.9%	6 4.9%	13 10.6%	2 1.6%	0 0.0%
	無回答 (n=34)	34 27.6%	27 22.0%	13 10.6%	8 6.5%	8 6.5%	4 3.3%	24 19.5%	7 5.7%	7 5.7%	19 15.4%	1 0.8%	1 0.8%
独立診断士 (n=20)	20 16.3%	19 15.4%	5 4.1%	8 6.5%	7 5.7%	3 2.4%	8 6.5%	2 1.6%	4 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
その他 (n=9)	9 7.3%	7 5.7%	6 4.9%	3 2.4%	4 3.3%	0 0.0%	5 4.1%	3 2.4%	3 2.4%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	

※その他：公的支援機関の業務、補助金申請支援、自社経営の多角化、離島関係の支援

- ・今後取り組みたいと考えている活動として最も多いものは、「企業のコンサルテーション」、次いで「研究会への入会・参加」である。
- ・昨年と比較しても大きく傾向は変わらない。



質問14:自由なご意見（診断士になったの感想、感じたこと、中小企業診断協会への意見など）

	自由なご意見	診断士区分
1	・主体的に活動をするかどうかで、得られるものが大きく変わってくる。受動的な姿勢であれば、研究会や区会に入っても何も得られない。自分から積極的に関わりを持つことが大切。 ・資格試験の勉強を経たからと言って、プロとして通じる知識を備えたわけではない。継続的に学ぶ姿勢がないと、独立して食べていくのは難しいと思った。	企業内診断士
2	1年目から始められる具体的な仕事の機会をたくさん提供してほしい。	企業内診断士
3	いつも色々な情報をメール等で発信いただきありがとうございます！	企業内診断士
4	この資格によってどのようなメリットがあるのか不明	企業内診断士
5	コロナ環境下のせいか、会員同士の活発な交流が少ないと感じています。私は養成課程出身なので同期の集まりやつながりがありますが、そうでない方はより一層大変なんだろうと推測しています。そのような中での診断士1年目の会の企画ありがとうございます。楽しみにしております。	企業内診断士
6	プロコンだけではなく、プロ企業内診断士を目指すような養成コースの主催など	企業内診断士
7	企業内診断士ということもあり、実務ポイントの獲得が不安です。	企業内診断士
8	協会に入ってもほとんど報酬のある仕事の斡旋の機会がないのが残念	企業内診断士
9	仕事のあっせんをしてほしい	企業内診断士
10	仕事を開拓していく切欠を作るのが難しいという印象です。診断士協会や支部でも紹介の努力はしていただいている様子は分かるのですが、転がっている訳ではなく、自分から努力する必要性を感じております。まずネットワークからということですが、ZOOMで接点を作るのは難しいです。兎に角、仕事につながるものにすべて手を挙げていきたいと思っております。	企業内診断士
11	思っていた以上に活動するのは大変だというのが正直なところですが、良いご縁を大切に楽しく少しずつ活動範囲を広げていけたらと考えています。	企業内診断士
12	視野が広がり、自分に自信も少なからず持てた。一方で社会的に知名度が低いことも感じるので、それを高める活動を強化頂けると嬉しい。	企業内診断士
13	資格取得はスタートに過ぎないとつよくなる。	企業内診断士
14	自分が複数欲しいくらいやりたいことができました。	企業内診断士

15	自分なりのキャリアプラン、付加価値提供の在り方など自身の立ち位置	企業内診断士
16	自分の強みをどう作るか、改めて考えることになった。	企業内診断士
17	実践の機会が決定的に不足していると思っています。	企業内診断士
18	実務が忙しく、何も活動ができない	企業内診断士
19	実務ポイント取得についてアドバイスをお願いします	企業内診断士
20	実務従事ポイントを獲得しないと資格が維持できない制度は、企業内診断士にとってはあまり好ましくないと思います。	企業内診断士
21	若手診断士への仕事の斡旋の機会を増やしていただければ幸いです。補助金の審査員の募集があって申し込んだものの、52倍もの倍率でした。	企業内診断士
22	診断士となり未来が拓けた気がします。近い将来独立して、もっと診断士活動に専念していきたいです。	企業内診断士
23	診断士になってからがスタート。受験中は合格する事が目標、合格後は登録することが目標となっていました。診断士登録後は、目標（実際にやりたい事）を決めて、積極的に着手していくことが重要と感じました。	企業内診断士
24	診断士に登録したから何ができるという訳ではないので、後はクライアントのお役に立つための自助努力や、実際の診断業務上での経験や工夫が大切であると感じます。とにかく診断士になれたので、精一杯頑張ってみたいと思っています。	企業内診断士
25	診断士の地位向上のため、規制改革要望等協会から積極的に行ってもらいたい。	企業内診断士
26	診断士の方々はベース能力が高い人が多いと感じた。	企業内診断士
27	診断士活動に必要なスキルや知見は、既に資格取得する前からお持ちの大企業や有名企業にお勤めの方が多く、そうでない自分にはなかなか厳しくどのように資格を活用していけばいいか戸惑っている。	企業内診断士
28	診断士活動理解、習得のための助走期間として、ベテラン診断士との帯同などの教育カリキュラムの設定	企業内診断士
29	診断士資格を取得しただけでは、何も変化は起きないことをあらためて感じました。せっかく苦労して取得した国家資格ですので、少しずつでも診断士活動を進めていき、社会に貢献できればと考えています。	企業内診断士

30	人脈の広がり強く実感していますが、これをいかに仕事に結びつけるかが課題と考えます。	企業内診断士
31	組織なので当然だが、想定していたよりも縦社会と感じる。	企業内診断士
32	中小企業診断士の資格の知名度が低いと感じており、資格自体の認知を高める活動に期待しております。	企業内診断士
33	東京都協会からの仕事の幹旋がないのは何故か良くわからない。末端に落とす過程で運営に関与している方やシニアの方が拾ってしまっているのか？対して会員からの参加費を徴収するイベントが多く、他の協会にはないアンバランスさを感じている。	企業内診断士
34	特段ありません	企業内診断士
35	能力が高い人だらけなのに社会的評価が見合っていない。	企業内診断士
36	副業としての仕事の獲得が難しいので、今後どう進むべきか模索しています。今回の会で、ネットワークや人脈の広げ方などヒントが得られると嬉しいです。	企業内診断士
37	副業禁止の場合、積極的に仕事を探しにくく、また実務従事に多額な費用がかかるため、資格維持が難しいと思います。ただ、資格としてはとても有益なので、何とか活用していきたいと考えています。	企業内診断士
38	民一民での仕事の取り方や業務内容についての情報や研修がもっとあると良いと思います。	企業内診断士
39	様々な知り合いの輪が広がった。	企業内診断士
40	コロナの影響で1年目の活動のスタートダッシュに失敗してしまいました。今年はもっと活動の幅を広げられるようにうまく立ち回りたくです。	独立準備中
41	中小企業を元気にして社会貢献したい	独立準備中
42	中小企業診断士が本当に経営指導を必要としている企業経営者のお役に立っているのか疑問である。	独立準備中
43	1年目は情報収集等の助走期間だったので、2年目は本格的に活動したいと考えています。	独立診断士
44	SNSや会合などで診断士同士の誹謗中傷が多く、知識やスキル以前に人間的な成長が必要な業界だと感じています。	独立診断士
45	リアルでお会い出来るイベントがあれば嬉しいです。	独立診断士
46	講演、シンポジウムやグループ・ディスカッションではなく、単純に診断士同士が雑談レベルで交流できる場が欲しいです。zoomではなくリアルで。	独立診断士

47	思っていた以上に楽しいです。	独立診断士
48	資格はパスポートだと思います。所持していることで行ける場所がある。行った先で何をするかはその人次第。持っているだけでは何も起こらない。活かし方も、人それぞれ。私にとっては、可能性が広がる素晴らしいものとなりました。	独立診断士
49	書類のフォーマットなどがあり仕事をする上で参考になったので満足。	独立診断士
50	東京都中小企業診断士協会に入会したばかりですが、活動を通して、多くの方々より学びたい。	独立診断士
51	複数の研究会に参加させていただくことで、知見やネットワークが広がりました。貴重な機会をありがとうございます。	独立診断士
52	仕事の斡旋の機会をもっと増やしてほしい...実践に勝るトレーニングなし。	副業診断士
53	オンラインのみでの交流では人脈形成が難しい	自営業ですが、診断士としてはまだ準備中
54	コンサルティング以外の会社経営 兼 診断士のコミュニティがあったらいいなと思っております。	自社経営と独立診断士